
令和7年度

会報

第 73 号

長野県産業教育振興会

目 次

卷 頭 言	長野県産業教育振興会 会長 堀江 三定	1
産業教育功労者		4
生徒研究発表大会		5
生徒研究文・作文選評		6
令和7年度会務報告		8
支会事業報告		15
部会事業報告		33
学校会員名簿		57
会員名簿		59
会 則		66
公益財団法人産業教育振興中央会 産業教育功労者表彰規程		68
長野県産業教育功労者表彰要綱		70

巻頭言



会長 堀江 三定

会報73号の発刊にあたり、ご挨拶申し上げます。

長野県産業教育振興会会員の皆様におかれましては、日頃より、本会の運営に対しまして、ご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本会は公益財団法人産業教育中央会と連携し、長野県産業教育の振興を図り、産業の発展に資することを目的として設立され、長きに亘り産業教育発展のため、会員の皆様をはじめ長野県教育委員会・本会役員・各支会役員・先生方・事務局の皆様方のご協力を賜りながら、各種事業を継続できましたこと、重ねて感謝申し上げます。

さて、世界経済は、各国の通商政策等の影響を受けて一部弱めの動きも見られるものの総じて緩やかな成長をしている。日本経済は、輸出や鉱工業生産に関して一部アメリカの関税引き上げに伴う駆け込みと反動はあるものの横ばいの動きを続けており、個人消費は、物価上昇の影響は受けつつも、雇用・所得環境の改善を背景に底堅く推移しています。

しかしながら、令和4年2月に始まったロシアとウクライナの紛争も未だに続き、また新たに日中不和の影響もあり不安定な状況がまだまだ続くと考えられます。

先行きについては、新たに誕生した高市政権の政策次第では、国内外で大きな変化も予想され、国内におきましては、特に物価の影響を考慮した構造的賃上げに向けた環境整備、労働力確保に向けた人材の育成が大きな課題と考えられます。

このような環境下、生成AI・ロボティクス・DX・GXなど技術革新の急速な進展や経済安全保障・地域創生への社会的要請の高まり、さらに少子高齢化や人口減少による労働力不足など、我が国は大きな構造変化が進む中、実践的な知識・技術・技能を身に付けた人材の育成は喫緊の課題であり、その中核を担う専門高校等の充実・発展が強く求められております。

このような時代だからこそ、産業界を支える人材の育成は重要な意味を持ち、実践的、体験的な学習を通して、自らの課題見つけ、考え、判断し、目標を達成する学びの実践は非常に重要であり、専門学校で学ぶ生徒の力は不可欠となり、地域を支える最先端の技術者の育成が喫緊の課題であります。産業界と教育界とが強い連携の下、専門高校の一層の充実と発展を計って参りたいと思います。

各会員企業様におかれましては、引き続き、「地域産業界を支える革新的な職業人の育成」を目指して、人材育成にご協力を賜りたいと存じます。

結びに、会員の皆様におかれましては、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。併せて挨拶とさせていただきます。

決 議

農業・工業・商業・水産・家庭・看護・情報・福祉の専門学科及び総合学科を設置する高等学校（以下「専門高校等」）は、実践的・体験的な学習活動を通じて、産業や地域社会の発展を支える人材を育成してきた。近年では探究的な学びや地域・企業や大学との連携を通して、社会課題の解決にも主体的に取り組んでいる。

一方で、生成AI・ロボティクス・DX・GXなどの技術革新の急速な進展や、経済安全保障・地域創生への社会的要請の高まり、さらに少子高齢化や人口減少による労働力不足など、我が国は大きな構造変化と課題に直面している。このような時代だからこそ、実践的な知識・技術・技能を身に付けた人材の育成は喫緊の課題であり、その中核を担う専門高校等の充実・発展が強く求められる。

「全国産業教育振興会連絡協議会」では産業界と教育界の強い連携の下、専門高校等の一層の充実・発展に全力を尽くし、次の事項の実現に向けて取り組むことを決議する。同時に、国及び地方公共団体等におかれては、我が国の持続可能な成長・発展に欠かせない専門高校等の充実・発展に格段のご理解とご支援をお願いする。

【国に対して】

- 一、専門教育の全国的水準を確保するため、老朽化施設（畜産実習施設等）の改修、高性能なICT機器の整備、実験・実習棟等の冷房設備、実習船の整備費に対する国庫補助及び地方財政措置の拡充など、教育施設・設備の計画的整備を推進する支援策を講じるとともに、私立専門高校への国庫補助の充実を図ること
- 一、実践的・体験的な学習活動の充実のため、専門教科教員及び実習助手の定数改善及び35人学級の実現に向けた施策等を実施すること
- 一、産業教育手当の対象拡大及び増額などの処遇改善、長時間労働是正等の施策を講じること
- 一、大学における専門教科教員の養成課程の拡充、全国的な採用試験や人材バンクの検討、社会人講師活用の促進、免許法認定講習の充実など、教員養成・採用・研修に関する制度整備の施策を推進すること
- 一、地域産業を支える人材育成、伝統技術・技能を学べる先進的な取り組み等への補助等の支援並びに就職に関する産業界への周知を含めた積極的な働きかけを行うこと
- 一、国公立大学における「専門学科・総合学科卒業生選抜」の導入促進のための施策の推進、専門科目の大学入学共通テストでの活用のための施策の推進及び大学等進学後の奨学金や授業料減免制度の拡充を図ること
- 一、高等学校専攻科の充実のため、専攻科生徒への修学支援や称号付与の検討を進めること
- 一、専門学科の高価な教科用図書、通学等に関する経費軽減のための施策を推進すること
- 一、全国産業教育フェアの広報・財政支援の継続と小・中学校関係者への啓発を推進すること
- 一、学校と企業をつなぐコーディネーターの配置の支援ための施策の推進とインターンシップ等体験活動の財政的支援を拡充すること

【都道府県等（設置者）に対して】

- 一、老朽化施設・設備・専門教科の学習に必要な高性能なICT機器等の計画的更新の実施、少人数での先端技術実習が可能な環境整備やオンライン履修可能なデジタル配信設備の整備を推進すること
- 一、教職員定数の弾力的運用や学習指導員の配置を進めるとともに、生物管理担当教職員や臨時船員の配置等に努めること

- 一. 学校における働き方改革の推進、長時間労働の是正、教職員処遇改善に取り組むこと
- 一. 公立大学法人等への要請による専門教科教員養成課程の整備、特別免許状の活用による社会人教員の積極的登用を進めること
- 一. 地域産業と連携した教育課程の研究・開発やカリキュラム開発を支援すること
- 一. 地元企業との連携強化により雇用機会を創出するとともに、女子生徒の職業選択を後押しする取り組みを推進すること
- 一. 生徒・保護者への経済的支援として、教材費・実習活動に要する経費等の軽減策を講じること
- 一. 中学校における技術・家庭科専任教員及び「地域コーディネーター・インターンシップコーディネーター」を配置し、より実践的、体験的学習を深め、専門教科への理解促進を図るとともに、体系的なキャリア教育の充実を図ること

【産業界に対して】

- 一. 地域人材育成のため行政との緊密な連携、協力をする事
- 一. 高卒採用枠及び募集職種の拡大、資格・検定・研究発表活動の成果を評価した採用、女子生徒の採用の促進に取り組むこと

【大学等に対して】

- 一. 専門教科教員の養成課程を拡充すること
- 一. 国公立大学における「専門学科・総合学科卒業生選抜」の導入、専門教科科目を活用できる大学入試の実施及び資格・検定・研究活動等の成果を評価した入学者選抜を実施すること
- 一. 高等学校専攻科修了生の編入学受入や学修成果の単位認定を拡充すること

以上決議する。

令和7年10月25日

第67回全国産業教育振興大会（福島大会）

産 業 教 育 功 労 者

産業教育振興中央会表彰は御下賜金事業の表彰規定によって、本県からは次の6名の方々が11月7日長野県産業教育振興会表彰式の席上において伝達されました。(敬称略)

1 公益財団法人産業教育振興中央会 御下賜金記念産業教育功労者表彰受賞者

所 属	職 名	氏 名
長野県須坂創成高等学校	教 諭	北 澤 勉
長野県丸子修学館高等学校	教 諭	山 田 純 子
長野県佐久平総合技術高等学校	前副校長	吉 岡 智 宏
長野県岩村田高等学校	教 諭	須 田 真 理
長野県上伊那農業高等学校	前教諭	大 西 英 樹
長野県駒ヶ根工業高等学校	教 諭	中 原 安 志

以上6名(学校番号順)

2 長野県産業教育功労者表彰受賞者 該当なし



生徒研究発表大会

◇農業の部

おこせ bamboo 革命！

下伊那農業高等学校

アグリサービス科

清水 未夢

食品化学科

小林 ゆら

園芸クリエイト科

林 康平

(指導) 高木 二千翔 先生



◇工業の部

エコ1 チャレンジカップ3連覇への挑戦

松本工業高等学校

機械科

百瀬 柊

筒井 雄司

(指導) 白澤 敏弘 先生



◇商業の部

小学生との連携授業により未来をつくる

須坂創成高等学校

商業科

宮崎 琉奈

後藤 秀悟

小林 由鈴

山崎 桃果

中村 遙斗

増田 琉華

農業科

永原 真奈

山上 藍

(指導) 原山 直也 先生 平栗 裕大 先生



◇家庭の部

浴衣製作からの地域交流 (令和7年度)

エクセラン高等学校

普通科

増沢 優葵奈

武川 奈央

田村 円

(指導) 佐分 由美子先生



生徒研究文・作文

1 応募状況

応募総数 1点（うち商業の部 1点）

2 選考結果

入選 1点

長野県長野商業高等学校 1年 峯村 遙

佳作 0点

【過去の表彰】

年度	応募数（点）	表彰内容
平成 29	10	入選2 佳作3
平成 30	32	入選1 佳作2
令和元	74	入選1 佳作1
令和2	80	入選1 佳作1
令和3	23	入選2 佳作2
令和4	19	入選2 佳作2
令和5	6	入選1 佳作1
令和6	5	入選1 佳作2
令和7	1	入選1 佳作0

生徒研究文・作文選評

入 選

商業の部

簿記と私

長野商業高等学校 会計科 1年 峯村 遙

私は現在、長野商業高等学校に通い、日々簿記の学習に励んでいます。簿記については高校に入学してから初めて学び始めたため、難しいと感じることも多くありました。しかし、授業を重ねるうちに少しずつ理解が深まり、次第に簿記の学習が楽しくなり、今では好きな教科の一つとなりました。

特に、難しい問題を解けたときの達成感や、分からない問題を仲間と協力して解決できたときの喜びは、簿記を学ぶ中で大きなやりがいを感じる瞬間です。私が簿記の学習において最も大切だと考えているのは、反復練習です。何度も繰り返し問題に取り組むことで知識が定着し、理解も深まると感じています。私自身、苦手な「決算の仕訳」を克服するために繰り返し練習を行い、着実に力をつけていきたいと考えています。

今後、簿記の学習で頑張りたいことは三つあります。一つ目は、苦手な問題を確実に解けるようにすることです。そのために、反復練習を重ねて理解を深め、着実に実力を高めていきたいです。二つ目は、定期的に復習を行うことです。簿記は覚えることが多く、授業の進度も早

いため、一度学んだ内容を忘れてしまうこともあります。重要なポイントや過去に間違えた箇所を中心に復習を行い、知識を確実に身につけていきたいと考えています。三つ目は、簿記の上位級の資格を取得することです。簿記の資格は将来きっと自分の役に立つものだと信じており、上位級の取得を目標に、これからも努力を続けていきたいです。

また、近年はグローバル化が進み、海外子会社や取引先の財務状況を理解・管理する力がますます求められるようになっていきます。そうした時代の流れの中で、英語力や異文化理解の力も簿記に関連して重要になると私は考えています。簿記の学習と並行して、英語力の向上にも取り組んでいきたいです。

将来は、高校で身につけた簿記の知識を最大限に活用し、自分自身の成長につなげていきたいと考えています。今、学校で学んでいることを、社会に出たあとも大切にしたいです。簿記の学習は、私の将来の選択肢を広げてくれていると実感しています。今取り組んでいる努力が無駄ではなかったと思えるような人間に、私はなりたいです。

【評】

簿記に対する学習意欲と努力の過程が丁寧に描かれている。反復練習や復習の大切さ、資格取得への目標など、具体的な取り組みが明確で説得力がある。また、グローバル化に伴う英語力や異文化理解の重要性にも触れており、将来を見据えた広い視野を持っている点も評価できる。文章全体の構成も整っており、誠実で読みやすい自己表現ができていると感じられる。

令和7年度会務報告

長野県産業教育振興会

【事務局】 〒380-0948 長野市差出南3丁目9番1号
 長野工業高等学校内 電話 (026) 227-8555

【役員】

役職名	氏名	産振所属	所属団体等役職名
会長	堀江 三定		マナテックホールディングス(株)代表取締役
副会長理事	羽生田 豪太	第一支会会長	(株)羽生田鉄工所代表取締役
副会長理事	手塚 仁也	第二支会会長	コトヒラ工業(株)代表取締役社長
副会長理事	山谷 恭博	第三支会会長	諏訪商工会議所会頭
副会長理事	百瀬 正容	第四支会会長	三協電気工業(株)代表取締役会長
理事	柳沢 忠男	県教育委員会	参事兼高校教育課長
理事	高野 嘉文	第一支会	興和ゴム工業(株)代表取締役社長
常任理事	清水 史明		長野工業高等学校長
顧問	神農 佳人		長野県農業協同組合中央会会長
顧問	唐木 和世	第三支会	伊那商工会議所会頭
顧問	原 勉	第三支会	飯田商工会議所会頭
顧問	赤羽 眞太郎	第四支会	松本商工会議所会頭
顧問	小松 稔	第四支会	塩尻商工会議所会頭
評議員	弓削 弥生	県教育委員会	高校教育課教育幹兼管理係長
評議員	徳永 佳代	県教育委員会	学びの改革支援課教育幹兼高校教育指導係長
評議員	神津 武文	県総合教育センター	情報・産業教育部長
評議員	加藤 泰久	第一支会	長野商業高等学校長
評議員	南山 清高	第一支会	須坂創成高等学校長
評議員	弓削 俊宏	第二支会	上田千曲高等学校長
評議員	北島 敏宏	第二支会	丸子修学館高等学校長
評議員	有賀 浩	第三支会・商業部会	諏訪実業高等学校長
評議員	功刀 裕	第三支会	駒ヶ根工業高等学校長
評議員	垂澤 和憲	第三支会	下伊那農業高等学校長
評議員	野本 裕之	第四支会	松本工業高等学校長
評議員	堀内 雅司	第四支会	塩尻志学館高等学校長
評議員	清水 史明	工業部会	長野工業高等学校長
評議員	上原 一善	農業部会	佐久平総合技術高等学校長
評議員	竹内 宏枝	家庭部会	屋代南高等学校長
監事	竹内 宏枝	家庭部会	屋代南高等学校長
監事	加藤 泰久	商業部会	長野商業高等学校長

令和6年度 長野県産業教育振興会事業報告

産業教育振興中央会の事業（抜粋）

- 1 産業教育改善特別研究助成事業
- 2 特別研究成果集刊行事業
- 3 教員海外産業教育事情研修事業
- 4 産業教育功労者表彰事業（御下賜金記念事業）
- 5 産業教育に関する研究文、作文コンクール事業
- 6 専門高校等御下賜金記念優良卒業生選奨事業（御下賜金記念事業）
- 7 全国研究発表大会等協力事業（全国工業高等学校長協会、全国学校農業協会、全国高等学校家庭クラブ連盟等が主催した大会等への協力・後援・協賛等）

【長野県の実績】

- | | | | |
|---|--------------------------|-------------|------|
| 1 | 産業教育改善特別研究助成事業 | 2名希望 | 2名決定 |
| | 長野県上田千曲高等学校 | 伊藤 卓也、鈴木 英介 | |
| 4 | 産業教育功労者表彰事業（御下賜金記念事業） | 22名 | |
| 6 | 専門高校優良卒業生の選奨事業（御下賜金記念事業） | 45名 | |

《産業教育振興中央会に係る総会等》

- | | | |
|---|--|-----------------|
| 1 | 全国産業教育振興会連絡協議会役員会 | 5月23日（ハイブリッド開催） |
| 2 | 全国産業教育振興会連絡協議会総会及び
産業教育振興中央会参与・学校代表委員会議 | 5月23日（ハイブリッド開催） |
| 3 | 全国産業教育振興大会 | 10月26日 栃木 |
| 4 | 全国産業教育フェア | 10月26日～27日 栃木 |

長野県産業教育振興会が主催する事業

- | | | |
|---|--------------|-----------------|
| 1 | 総会 | |
| | (1) 春季総会 | 5月17日 |
| | (2) 秋季大会 | 11月8日 |
| 2 | 長野県産業教育功労者表彰 | 該当者なし |
| 3 | 優良卒業生表彰 | 45名 |
| 4 | 生徒研究文・作文表彰 | 応募5名（入選1名、佳作2名） |
| 5 | 会報 第72号 発行 | 2月 ホームページ掲載 |
| 6 | 助成事業 | |

支会助成	第一支会	45,637円
	第二支会	25,482円
	第三支会	19,459円
	第四支会	79,227円
	計	169,805円

部会助成	農業部会	100,000円
	工業部会	100,000円
	商業部会	100,000円
	家庭部会	80,000円
	計	380,000円

- | | | |
|---|--------------|-------|
| 7 | 特別生徒研究助成 | 50点 |
| 8 | 会議（理事会・評議員会） | 5月17日 |

令和6年度 長野県産業教育振興会 一般会計 決算書

1 総括

収入決算額	3,303,542	円
支出決算額	2,580,094	円
差引残額	723,448	円

2 収入

(単位:円)

科目	予算現額			収入済額 (B)	増減 (B)-(A)	備考
	当初	補正	計(A)			
01 学校会費	900,000	0	900,000	898,045	△ 1,955	学校割(32校) 一般 17,200円(23校) 小規模14,200円(9校) 生徒割(10,755人) 全日35円(10,577人) 定時25円(178人)
02 支会費	1,275,700	0	1,275,700	1,276,700	1,000	均等割30万円(4支会) 会員数割100円(767人)
03 県教育委員会費	80,000	0	80,000	80,000	0	県教委負担金
04 助成金	726,956	0	726,956	681,657	△ 45,299	特別会計から繰入
05 雑収入	558	0	558	354	△ 204	預金利息
06 繰越金	366,786	0	366,786	366,786	0	前年度繰越金
合計	3,350,000	0	3,350,000	3,303,542	△ 46,458	

3 支出

(単位:円)

科目 款 項	予算現額			支出済額 (B)	増減 (A)-(B)	備考
	当初	流用	計(A)			
01 事務費	915,000	0	915,000	782,909	132,091	
01 事務費	100,000	0	100,000	79,069	20,931	消耗品、郵送料等
02 負担金	515,000	0	515,000	480,210	34,790	中央会・全産協負担金等
03 委託費	300,000	0	300,000	223,630	76,370	ホームページ改修・管理料等
02 事業費	1,891,000	0	1,891,000	1,797,185	93,815	
01 会議費	200,000	0	200,000	151,950	48,050	会場使用料、旅費等
02 支会補助金	203,000	0	203,000	172,885	30,115	出資額に応じた利金配分
03 部会補助金	383,000	0	383,000	381,650	1,350	農・工・商10万円、家8万円
04 特別生徒研究助成費	1,010,000	0	1,010,000	1,007,480	2,520	農5件、工33件、商8件、 家福祉4件
06 産業教育懇話会	45,000	0	45,000	40,380	4,620	産業教育MIRAIフェア助成
07 表彰費	50,000	0	50,000	42,840	7,160	産業教育功労者表彰、 生徒表彰
08 会報費	0	0	0	0	0	
03 雑費	0	0	0	0	0	
04 予備費	544,000	0	544,000	0	544,000	
合計	3,350,000	0	3,350,000	2,580,094	769,906	

令和7年度 長野県産業教育振興会事業計画

産業教育振興中央会の事業（抜粋）

- | | |
|----------------------------------|-----------|
| 1 産業教育改善特別研究助成事業 | 5月20日 締切 |
| 2 特別研究成果集刊行事業 | |
| 3 教員海外産業教育事情研修事業（11月中旬） | 5月20日 締切 |
| 4 産業教育功労者表彰事業（御下賜金記念事業） | 7月31日 締切 |
| 5 産業教育に関する研究文、作文コンクール事業 | 9月8日 締切 |
| 6 専門高校等御下賜金記念優良卒業生選奨事業（御下賜金記念事業） | 11月28日 締切 |
| 7 全国研究発表大会等協力事業 | |

《産業教育振興中央会に係る総会等》

- | | |
|--|-------------------|
| 1 全国産業教育振興会連絡協議会役員会 | 5月29日 参集並びにオンライン型 |
| 2 全国産業教育振興会連絡協議会総会
及び公益財団法人産業教育振興中央会参与・学校代表委員会議 | 5月29日 参集並びにオンライン型 |
| 3 全国産業教育振興大会 | 10月25日 福島 |
| 4 全国産業教育フェア | 10月25日～26日 福島 |

長野県産業教育振興会が主催する事業

- | | |
|--|-----------|
| 1 総会 | |
| （1）春季総会 | 5月23日（金） |
| ① 教育実践研究発表（商業）教諭 浅見 大輔、有賀 詩織
（工業）教諭 伊藤 弘幸 | |
| （2）秋季大会 | 11月7日（金） |
| ① 生徒研究発表 | |
| ② 生徒研究文・作文表彰 | |
| ③ 産業教育功労者表彰 | |
| 2 優良卒業生表彰 | 11月下旬 締切 |
| 3 会報 第73号 発行 | ホームページ掲載 |
| 4 助成事業 | 支会・部会、その他 |
| 5 特別生徒研究助成 | |
| 6 会議（理事会・評議員会） | 5月23日（金） |

令和7年度 長野県産業教育振興会 一般会計 予算書

1 総 括

収入予算額 3,946,000 円
 支出予算額 3,946,000 円

2 収 入

(単位:円)

科 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	増減 (A)-(B)	備 考
01 学校会費	900,000	900,000	0	学校割 一般校 20,300円 小規模 16,300円 生徒割 全日35円、定時25円
02 支会費	1,275,700	1,275,700	0	4支会 均等割 30万円 会員数割 100円
03 県教育委員会費	80,000	80,000	0	県教育委員会負担金
04 助成金	966,382	726,956	239,426	特別会計から繰入 基金取崩50万円、債券利金466,382円
05 雑収入	470	558	△ 88	預金利息等
06 繰越金	723,448	366,786	356,662	前年度繰越金
合 計	3,946,000	3,350,000	596,000	

3 支 出

(単位:円)

科 目	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	増減 (A)-(B)	備 考
01 事務費	915,000	915,000	0	
01 事務費	100,000	100,000	0	郵送料、中央会刊行物代等
02 負担金	515,000	515,000	0	中央会、全産協負担金等
03 委託費	300,000	300,000	0	ホームページ改修、管理料等
02 事業費	2,037,000	1,891,000	146,000	
01 会議費	200,000	200,000	0	総会開催費等
02 支会補助金	349,000	203,000	146,000	4支会(利金配分)
03 部会補助金	383,000	383,000	0	農・工・商10万円、家8万円
04 特別生徒 研究助成費	1,010,000	1,010,000	0	生徒研究補助
05 生徒研究 報告書印刷	0	0	0	報告書は印刷せず、HPで公開する
06 産業教育 懇話会	45,000	45,000	0	産業教育MIRAIフェア助成金、旅費
07 表彰費	50,000	50,000	0	産業教育功労者表彰、生徒表彰
08 会報費	0	0	0	会報は印刷せず、HPで公開する
09 補助金	0	0	0	
03 雑費	0	0	0	
04 予備費	994,000	544,000	450,000	
合 計	3,946,000	3,350,000	596,000	

令和6年度 長野県産業教育振興会 特別会計 決算書

1 総括

収入決算額	46,781,657 円
支出決算額	46,281,657 円
差引残額	500,000 円

2 収入

(単位:円)

運用方法	債券保有金額	利率(%)	金額	備考
前年度繰越金			22,850,000	
共同発行公募地方債(10年債 R7. 2.25償還)利金	23,700,000	0.448	89,916	
共同発行公募地方債(10年債 R16.5.25償還)利金	22,400,000	0.986	141,307	
共同発行公募地方債(10年債 R17.3.23償還)利金	23,200,000	1.541	0	
債券償還金(共同発行公募地方債10年債 R7. 2.25償還)	△ 23,700,000		23,700,000	収支差額50万円はR7経常経費
預金利子			434	
計	45,600,000		46,781,657	

3 支出

(単位:円)

内 容	債券保有金額	利率(%)	金額	備考
債券購入 (R16.5.25償還) (共同発行公募地方債第254回10年債)	22,400,000	0.986	22,400,000	
債券購入 (R17.3.23償還) (共同発行公募地方債第264回10年債)	23,200,000	1.541	23,200,000	収支差額50万円はR7経常経費
繰出金(経常経費)			450,000	一般会計へ
繰出金(債券利金及び預金利子)			231,657	一般会計へ
計	45,600,000		46,281,657	

(参考: 利金配分実績)

区 分	金額(円)	配分率
第一支会	45,637	19.7%
第二支会	25,482	11.0%
第三支会	19,459	8.4%
第四支会	79,227	34.2%
本 会	61,852	26.7%
計	231,657	100.0%

※一般会計に繰り出して配分

令和7年度 長野県産業教育振興会 特別会計 予算書

1 総括

収入予算額	966,382 円
支出予算額	966,382 円

2 収入

(単位:円)

運 用 方 法	債券保有金額(円)	利率(%)	金 額
共同発行公募地方債(10年債 R16.5.25償還)利金	22,400,000	0.986	187,040
共同発行公募地方債(10年債 R17.3.23償還)利金	23,200,000	1.541	279,342
前年度繰越金			500,000
計	45,600,000		966,382

3 支出

(単位:円)

内 容	金 額	備 考
繰出金(利金分)	466,382	一般会計へ(各支会へ配分)
繰出金(繰越分)	500,000	一般会計へ(経常経費)
計	966,382	

(参考:利金配分実績)

区 分	前期配分率
第一支会	19.9%
第二支会	11.1%
第三支会	8.5%
第四支会	34.6%
本 会	25.9%
計	100.0%

第一支会

令和7年度 第一支会 役員

[事務局] 〒380-0872 長野市妻科243

長野県長野商業高等学校

電話 026-234-1265

(敬称略)

[役員]

会長	株式会社羽生田鉄工所社長	羽生田 豪太	評議員	下高井農林高等学校長	早川 清志
副会長	興和ゴム工業株式会社社長	高野 嘉文	〃	中野立志館高等学校長	山崎 巖
			〃	須坂創成高等学校長	南山 清高
理事長	長野商業高等学校長	加藤 泰久	〃	松代高等学校長	阿部 栄智
理事	株式会社タカチホ社長	久保田 一臣	監事	株式会社シューマート社長	霜田 清
〃	カシヨ商事株式会社社長	石田 彰男	〃	須坂創成高等学校長	南山 清高
〃	信越定期自動車株式会社社長	佐藤 輝一	〃	松代高等学校長	阿部 栄智
〃	長野工業高等学校長	清水 史明	幹事	(事務局) 全日制教頭	吉村 恭弘
〃	更級農業高等学校長	武藤 穰		定時制教頭	島崎 剛
〃	屋代南高等学校長	竹内 宏枝		事務長	米久保かほる
評議員	オリオン機械株式会社社長	太田 哲郎		教諭	阿部 公幸
〃	カシヨ株式会社社長	奥山 哲		〃	石坂 美幸
〃	新光電気工業株式会社社長	倉嶋 進		〃	植原 崇裕
〃	株式会社トーエネック長野支店長	坪井 敬二		〃	唐澤 一広
〃	フレックスジャパン株式会社社長	矢島 隆生		〃	小林 俊文
				〃	鷹野 直史
				〃	服田 洋介
				〃	矢澤 一彦
				〃	山浦 修
				〃	寺嶋 龍也

令和6年度事業報告

月 日	事業名	場所・時間	事業内容	備考
4月23日 (火)	高校生 企業説明会	ビッグハット 13:00～ 18:00	高校生企業説明会 参加生徒数 903名 参加会員企業数/全出展者数 32社/66社	ライセンスアカデミー協賛
5月27日 (月)	会計監査	長野商業高校 (須坂創成) (松代)	令和5年度一般会計の監査	県産振・春季総会(通常開催)
6月27日 (火)	事務局会議	長野商業高校 13:00～	理事会・評議員会・総会の 議事内容について	
7月19日 (金)	理事会 評議員会	ホテル信濃路 14:00～	議事 1 令和5年度事業報告及び 決算報告・会計監査報告 2 令和6年度役員について 3 令和6年度事業計画及び予算について 4 令和6年度助成事業・特別事業について	「産業教育助成事業報告集(52号)」発行
	総会	14:45～	1 令和5年度事業報告及び 決算報告・会計監査報告 2 令和6年度役員について 3 その他	総会議案書発送 会費納入案内の発送 各種助成事業決定通知の発送
	就職懇談会 講演会	15:30～ 16:25～	ハローワーク長野 関 訓充 氏 地域人材育成 講演 株式会社PLAYMAKER 代表取締役 三橋 亮太 氏	「高校生が活躍できる環境ってなんだろう？」
	懇親会	17:30～		
	助成事業		研究助成 4校 10件 国内視察助成 1校 5名 体験学習助成 3校 227名	9月以降助成事業 実施者所属校に 助成金交付
10/25・26 (金・土)	企業説明会	ビッグハット	産業フェアin信州2024(商工会議所主催) ・高校生の企業見学(説明会)	
12月4日 (水)	交流会	ホテル信濃路 17:45～	長野県の企業を知る会(交流会) ・発表及び意見交換 株式会社シューマート代表取締役 霜田 清氏 「企業でやりがい、働きがいを社員に与える経営者の視点 ～今、学生が企業に求めているものを参考に～」	11月6日(月)17:45～ 県産振・秋季総会
12月23日 (月)	事業報告会	ホテル信濃路 15:00～	・生徒研究発表 家庭部会(屋代南高等学校ライフデザイン科) 「専門コースの特性を生かした取り組み」 ①産フェア福井2023クッキングコンテスト出場 ②全国高校生ファッションデザイン選手権大会への出場 ・講演会 岡学園トータルアカデミー 校長 岡 正子 氏 「生徒の可能性を引き出す高×専×企の連携」	次年度 商業部会

令和6年度 長野県産業教育振興会第一支会歳入歳出決算書

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

歳入総額 3,660,607 円
 歳出総額 2,069,587 円
 差引残額 1,591,020 円

1 歳入

(単位:円)

科 目	予算現額	収入済額	増減額	摘 要
1 学校会費	167,500	166,900	△ 600	学校割:2,000円×8校 生徒割:全日制50円×2,978人・定時制25円×80人
2 一般会費	1,400,000	1,585,941	185,941	110会員
3 補助金	40,000	45,637	5,637	本会補助金
4 雑収入	15	774	759	預金利息
5 参加費	300,000	317,616	17,616	企業・上級学校相談会32会員
6 繰越金	1,543,739	1,543,739	0	
7 繰入金	0	0	0	
計	3,451,254	3,660,607	209,353	

2 歳出

(単位:円)

科 目		予算現額	支出済額	増減額	摘 要
目	節				
1	運営費	801,000	603,961	197,039	
	1 事務費	200,000	52,202	147,798	印刷代,送料等
	2 会議費	270,000	239,509	30,491	会場使用料等
	3 旅 費	1,000	0	1,000	
	4 負担金	330,000	312,250	17,750	本会負担金
2	事業費	1,601,000	1,358,266	242,734	
	1 研究助成費	300,000	300,000	0	助成4校
	2 視察助成費	60,000	25,000	35,000	助成1校
	3 体験学習助成費	300,000	281,100	18,900	助成3校
	4 部会助成費	120,000	120,000	0	農業・工業・商業・家庭部会助成
	5 研究報告費	120,000	93,720	26,280	事業報告集
	6 特別助成費	21,000	20,000	1,000	北信定通生活体験発表大会助成
	7 事業報告会費	130,000	130,000	0	12/23開催
	8 企業説明会費	350,000	317,616	32,384	4/23開催
	9 高校生企業説明会費	200,000	70,830	129,170	12/4開催
3	組織拡大費	150,000	107,360	42,640	HPメンテナンス,チラシ作成
4	積立金	0	0	0	
5	予備費	899,254	0	899,254	
合 計		3,451,254	2,069,587	1,381,667	

令和7年度事業計画

月 日	事業名	場所・時間	事業内容	備考
4月22日 (火)	高校生 企業説明会	ビッグハット 13:30～ 18:00	高校生企業説明会 参加生徒数 877名 参加会員企業数/参加企業数 45社/87社	ライセンスアカデミー協賛
5月23日 (金)	会計監査	長野商業高校	令和6年度一般会計の監査 (シューマート・須坂創成・松代)	県産振・春季総会
6月24日 (火)	事務局会議	長野商業高校 13:00～	理事会・評議員会の議事内容について	
7月18日 (金)	理事会 評議員会	ホテル信濃路 14:00～	議事 1 令和6年度事業報告及び 決算報告・会計監査報告 2 令和7年度役員について 3 令和7年度事業計画及び予算について 4 令和7年度助成事業・特別事業について	「産業教育助成事業報告集(53号)」発行
	総会	14:45～	議事 1 令和6年度事業報告及び 決算報告・会計監査報告 2 令和7年度事業計画及び予算について 3 その他	総会案内 会費納入案内の発送 各種助成事業決定通知の発送
	就職懇談会	15:30～	長野公共職業安定所 学生就職支援室 半崎 琢麻 氏	「高校生の就職状況と雇用の課題」
	講演会	16:25～	地域人材育成 講演 一般社団法人 長野県経営者協会 事務局長 犛山典生 氏	「社会に出てご縁をいただいた方々 ～先輩・後輩そして企業経営の方々について思うこと～」
	懇親会	17:30～		
	助成事業		研究助成 4校 10件 国内視察助成 1校 5名 体験学習助成 4校 369名	9月以降助成事業 実施者所属校に助成金交付
10/24, 25 (金・土)	企業説明会	ビッグハット	産業フェアin信州2025(商工会議所主催) ・高校生の企業見学(説明会)	
未定 11月予定	交流会	ホテル信濃路 17:00～(予定)	長野県の企業を知る会(交流会) ・発表及び意見交換	県産振・秋季総会
未定 12月予定	事業報告会	ホテル信濃路 13:00～(予定)	商業部会(須坂創成 高校) ・生徒課題研究発表 ・講演会	次年度 農業部会

令和7年度 長野県産業教育振興会第一支会歳入歳出予算書

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

歳入総額 3,493,535 円

歳出総額 3,493,535 円

差引残額 0 円

1 歳入

(単位:円)

科 目	予 算 額			摘 要
	7年度	6年度	増減額	
1 学校会費	162,500	167,500	△ 5,000	学校割:2,000円×8校 生徒割:全日制50円×2,900人 定時制25円×60人
2 一般会費	1,400,000	1,400,000	0	
3 補助金	40,000	40,000	0	本会補助金
4 雑収入	15	15	0	預金利息
5 参加費	300,000	300,000	0	企業・上級学校相談会
6 繰越金	1,591,020	1,543,739	47,281	前年度繰越金
7 繰入金	0	0	0	
計	3,493,535	3,451,254	42,281	

2 歳出

(単位:円)

科 目		予 算 額			摘 要
目	節	7年度	6年度	増減額	
1	運営費	801,000	801,000	0	
	1 事務費	200,000	200,000	0	印刷代,送料等
	2 会議費	270,000	270,000	0	会場使用料等
	3 旅 費	1,000	1,000	0	
	4 負担金	330,000	330,000	0	本会負担金
2	事業費	1,611,000	1,601,000	10,000	
	1 研究助成費	300,000	300,000	0	
	2 視察助成費	60,000	60,000	0	
	3 体験学習助成費	300,000	300,000	0	
	4 部会助成費	120,000	120,000	0	農業・工業・商業・家庭部会助成
	5 研究報告費	130,000	120,000	10,000	事業報告集
	6 特別助成費	21,000	21,000	0	北信定通生活体験発表大会助成
	7 事業報告会費	130,000	130,000	0	
	8 企業説明会費	350,000	350,000	0	
	9 特別事業費	200,000	200,000	0	
3	組織拡大費	150,000	150,000	0	HPメンテナンス,チラシ作成
4	積立金	0	0	0	
5	予備費	931,535	899,254	32,281	
	1 予備費	931,535	899,254	32,281	
	合 計	3,493,535	3,451,254	42,281	

第 二 支 会

[事務局]

〒386-8585 上田市中之条 626

長野県上田千曲高等学校

TEL 0268-22-7070

[役員]

会 長	コトヒラ工業(株)	手塚 仁也	理 事	佐久平総合技術高等学校	上原 一善
副会長	三映電子工業(株)	高熊 徳夫		小諸商業高等学校	坂口 健之
	双信電機(株)浅間工場	伊藤 康行	監 事	(株)八十二銀行上田支店	中村 勝哉
理事長	上田千曲高等学校	弓削 俊宏		丸子修学館高等学校	北島 敏宏
理 事	(株)ツルヤ	鈴木 佳幸	幹 事	上田千曲高等学校	安尾 光
	OKI ネクステック(株)	戸塚 寛		上田千曲高等学校	笠原 紀之
	(株)ユウワ	渡辺 稔		上田千曲高等学校	丸山 宏志
	(株)ミマキエンジニアリング	宮島 政昭		上田千曲高等学校	春原 真
	信州ハム(株)	佃 芳典		上田千曲高等学校	宮崎久美子
	日置電機(株)	小林亜希子		上田千曲高等学校	鷹野 知昭
	(株)パスカル	清水 義昭			
	TDK(株)浅間テクノ工場	遠藤 浩紀			

令和6年度 長野県産業教育振興会第二支会 事業報告

時期	事業の内容	備考
6月14日(金)	理事会 佐久平総合技術高校	
7月25日(木)	総会 佐久平総合技術高校 浅陽会館 研究発表 テーマ「小諸新校紹介」 発表者 小諸商業高等学校 古見 拓郎 先生 講 演 題 目「知的財産情報の活用と生成AIの動向」 講 師 INPIT 長野県知財総合支援窓口 久保 順一 様	
7月下旬～12月	学校会費、一般会費の徴収事務	
10月上旬	研修・研究助成費の交付申請通知発送 1類（教職員による研究事業） 小諸商業高校 教諭 鈴木 夏未 佐久平総合技術高校 教諭 宮下 亮太 佐久平総合技術高校 実習助手 小林 茉以 佐久平総合技術高校 教諭 藤木 芳房 2類（生徒による研究事業） 上田千曲高校生活福祉科3年生（12名）	
10月29日(火)	長野県企業を知る会～連携・情報交換会～ 16:30～18:35 共催：長野県中小企業家同友会 佐久平総合技術高校 浅陽会館 報告 高校/ 小諸商業高等学校 商業科教諭 大槻 高範 先生 企業/ (株)牛越製作所 代表取締役 牛越 弘彰 氏 グループ情報交換/ 「企業と学校の望ましい連携とは」	拡大事業
11月27日(水)	産業見学研修会 株式会社エンブラ (佐久市根々井15番地5)	
1月24日(金)	長野県企業を知る会～連携・情報交換会～ 16:30～18:35 共催：長野県中小企業家同友会 佐久平プラザ 報告 高校/「本校の取り組みと進路状況」 佐久平総合技術高校 進路指導主事 木下 照美 先生 企業/「学校連携から見てきたもの」 (株)アルカディア 代表取締役 春原 直樹 氏	拡大事業

令和6年度 長野県産業教育振興会第二支会会計決算書

歳入総額 936,452 円
 歳出総額 517,055 円
 差引残額 419,397 円

○ 歳入

(単位:円)

科 目	予 算 現 額			収入済額 (B)	増 減 額 (B)-(A)	説 明
	当 初	補 正	計(A)			
1 学 校 会 費	28,270		28,270	28,270	0	学校割4校 全日制1,996人、定時制62人
2 一 般 会 費	500,000		500,000	570,000	70,000	74社・114口
3 基 金 還 元 金	15,000		15,000	25,482	10,482	支会補助金
4 雑 収 入	2		2	233	231	預金利息
5 繰 越 金	312,467		312,467	312,467	0	前年度繰越金
合 計	855,739	0	855,739	936,452	80,713	

○ 歳出

(単位:円)

科 目	予 算 現 額			支出済額 (B)	増 減 額 (A)-(B)	説 明
	当 初	流 用	計(A)			
1 事 務 費	440,000		440,000	354,907	85,093	
事 務 費	120,000		120,000	43,507	76,493	通信費、事務用品費、収納手数料
負 担 金	310,000		310,000	308,400	1,600	県産業教育振興会負担金
旅 費	10,000		10,000	3,000	7,000	
2 会 議 費	50,000		50,000	4,724	45,276	
総 会 費	40,000		40,000	2,540	37,460	
役 員 会 費	10,000		10,000	2,184	7,816	
3 事 業 費	249,000		249,000	157,424	91,576	
研 究 助 成	200,000		200,000	140,000	60,000	1類(教員)4件、2類(生徒)1件
大 会 助 成	30,000		30,000	0	30,000	
視 察 助 成	5,000		5,000	3,564	1,436	
組 織 拡 大 費	14,000		14,000	13,860	140	ホームページ維持費
4 予 備 費	116,739		116,739	0	116,739	
予 備 費	116,739		116,739	0	116,739	
合 計	855,739	0	855,739	517,055	338,684	

令和7年度 長野県産業教育振興会第二支会 事業計画

時期	事業の内容	備考
令和7年5月23日(金)	長野県産業教育振興会 春季総会 長野市 ホテル信濃路 教育実践研究発表	本会事業
6月19日(木)	理事会 上田千曲高等学校 会議室	
7月23日(水)	総会 小諸グランドキャッスルホテル 研究発表 テーマ「目指せ！機械加工技能者」 発表者 佐久平総合技術高校 小林 茉以 先生 講演 題目「AI とともに働く10年後」 講師 信州大学全学教育センター 特任教授 鈴木 治郎 氏	
7月下旬～12月	学校会費、一般会費の徴収事務	
10月上旬	研修・研究助成費の交付決定	
10月28日(火)	長野県企業を知る会（長野県中小企業家同友会との共催）	拡大事業
11月7日(金)	長野県産業教育振興会 第34回生徒研究発表会 長野市 ホクト文化ホール	本会事業
12月19日(金)	産業視察研修会 （コトヒラ工業(株) 様）	
3月中旬	会報の発行及び会員への配布	本会事業

令和7年度 長野県産業教育振興会第二支会会計予算書

歳入予算額 962,500 円
 歳出予算額 962,500 円
 差引残額 0 円

○ 歳入

(単位:円)

科 目	7年度予算額 (A)	6年度予算額 (B)	比較増減 (A)-(B)	説 明
1 学校会費	27,840	28,270	△ 430	4校、全日制1,957人、定時制54人 (学校割:2,000円、生徒割:全日10円・定時5円)
2 一般会費	500,000	500,000	0	100口
3 基金還元金	15,000	15,000	0	支会補助金
4 雑収入	263	2	261	預金利息等
5 繰越金	419,397	312,467	106,930	前年度繰越金
合 計	962,500	855,739	106,761	

○ 歳出

(単位:円)

科 目	7年度予算額 (A)	6年度予算額 (B)	比較増減 (A)-(B)	説 明
1 事務費	440,000	440,000	0	
事務費	120,000	120,000	0	通信費、事務用品費、収納手数料等
負担金	310,000	310,000	0	県産業教育振興会負担金
旅 費	10,000	10,000	0	
2 会議費	50,000	50,000	0	
総 会 費	40,000	40,000	0	講師謝金等
役員会費	10,000	10,000	0	
3 事業費	249,000	249,000	0	
研究助成	200,000	200,000	0	1類(教職員)4件、2類(生徒)4件
大会助成	30,000	30,000	0	定通生活体験発表大会助成
視察助成	5,000	5,000	0	産業見学研修会助成
組織拡大費	14,000	14,000	0	ホームページ維持費
4 予備費	223,500	116,739	106,761	
予 備 費	223,500	116,739	106,761	
合 計	962,500	855,739	106,761	

第三支会

【事務局】 〒392-0007 諏訪市清水 3-3663-3 長野県諏訪実業高等学校

電話 0266-52-0359 FAX 0266-57-2430

【役員】

会長	諏訪商工会議所会頭	山谷 恭博	評議員	(株)コガネイ駒ヶ根事業所	総務 GL
副会長	飯田商工会議所会頭	原 勉			伊藤 万博
〃	伊那商工会議所会頭	唐木 和世	〃	旭松食品(株)代表取締役	木下 博隆
理事長	諏訪実業高等学校長	有賀 浩	〃	飯田信用金庫理事長	宮島 徹
理事	下伊那農業高等学校長	垂澤 和憲	〃	(株)八十二銀行飯田支店執行役員・支店長	
〃	駒ヶ根工業高等学校長	功刀 裕			西澤 健二
評議員	岡谷商工会議所専務理事	赤沼 喜市	〃	富士見高等学校長	山岡 淳一
〃	諏訪商工会議所専務理事	大館 道彦	〃	岡谷工業高等学校長	橋詰 正克
〃	茅野商工会議所専務理事	守屋 正光	〃	辰野高等学校長	清水 敏
〃	下諏訪商工会議所専務理事	安田 弘	〃	上伊那農業高等学校長	小池 眞理子
〃	富士見町商工会事務局長	両角 鉄男	〃	赤穂高等学校長	吉岡 和久
〃	原村商工会事務局長	田島 豊	監事	箕輪進修高等学校長	棚田 美穂
〃	辰野町商工会会長	檀原 隆宣	〃	飯田 OIDE 高等学校長	宮澤 直哉
〃	箕輪町商工会会長	上田 幸生	幹事	諏訪実業高等学校教頭	楯 和弘
〃	(株)八十二銀行伊那支店執行役員・支店長		〃	〃 事務長	小林 一明
		出澤 英則			
〃	アルプス中央信用金庫理事長	原 英則			

令和6年度 長野県産業教育振興会第三支会事業報告

時期	事業内容	備考
令和6年5月17日	県産業教育振興会春季総会	ホテル信濃路
令和6年7月8日	県産業教育振興会第三支会定期総会兼評議員会 (書面開催) 7月8日を議決日として承認	事務局 赤穂高等学校
通年	諏訪、上伊那、下伊那の各地区へ研究費及び活動費を助成 対象10校	助成費 16,000円/校
令和6年11月8日	県産業教育振興会秋季大会	ホクト文化ホール
令和6年11月～	「会報第72号」 原稿作成	

【令和6年度研究助成一覧】

- 富士見高等学校 ・ グローバルGAP認証によるトマト水耕栽培
- 諏訪実業高等学校 ・ 「キッズビジネスタウンすわ」の企画運営によるキャリア意識の醸成
・ オリジナル作品制作と発表方法の研究
- 岡谷工業高等学校 ・ ロボット競技大会用ロボットの製作
・ スターリングテクノラリーへの挑戦
～精密加工・組立を生かしたスターリングエンジンカーの設計製作～
- 辰野高等学校 ・ 地域をPRし街の活性化へ Jクラブ松本山雅との連携
- 箕輪進修高等学校 ・ 自分の部屋でスマートフォンの音楽を聴くためのスピーカーを作ろう！
- 上伊那農業高等学校 ・ 伊那谷の果物を活用した商品開発
- 赤穂高等学校 ・ 伊那谷の観光プランを考える
- 駒ヶ根工業高等学校 ・ 発電の研究 ～テニスコート大作戦～
- 飯田 OIDE 長姫高等学校 ・ フライス盤作業技能検定合格を目指した技能講習の研究
・ 画像処理による自動運転車の開発
・ 多関節ロボットアーム・カメラを連動した硬貨判別研究
・ 省エネルギー競技用車体用モータの製作
・ 技能士（大工工事）講習会の実施
- 下伊那農業高等学校 ・ 南信州の魅力ある地域食材、伝統野菜のPRとその普及・消費拡大

令和7年度長野県産業教育振興会第三支会事業計画

時期	事業内容	備考
令和7年5月23日	県産業教育振興会春季総会	ホテル信濃路
令和7年7月28日	県産業教育振興会第三支会評議員会 (書面開催)	事務局：諏訪実業 高等学校
通年	各地区(諏訪、上伊那、飯伊)に対する研究費 及び活動費の助成 対象10校	助成費 16,000円/校
令和7年11月7日	県産業教育振興会秋季会	ホクト文化ホール
令和7年11月～	会報「第73号」 原稿作成	

令和6年度 長野県産業教育振興会第三支会収入支出決算書

収入決算額	530,171 円
支出決算額	496,210 円
差引残額	33,961 円

【収入の部】

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差引増減額 (△) 決算-予算	説明
会費	480,000	480,000	0	各地区160,000円
補助金	17,218	19,459	2,241	県産業教育振興会
雑収入	0	30	30	
繰越金	30,682	30,682	0	前年度繰越金
計	527,900	530,171	2,271	

【支出の部】

科目	予算額	決算額	差引増減額 (△) 決算-予算	説明
会議費	10,000	0	△ 10,000	
研究助成・地区事業交付金	160,000	160,000	0	3地区 (10校×16,000)
負担金	330,000	327,800	△ 2,200	県産業教育振興会負担金
事務費	9,000	1,650	△ 7,350	振込手数料
通信費	14,000	6,760	△ 7,240	郵送料
予備費	4,900	0	△ 4,900	
計	527,900	496,210	△ 31,690	

令和7年度 長野県産業教育振興会第三支会収支予算書

収入予算額	533,000 円
支出予算額	533,000 円
差引額	0 円

【収入の部】

(単位：円)

科目	予算額	前年度予算額	差引増減額 (△) 今年度-前年度	説明
会費	480,000	480,000	0	各地区160,000円
補助金	19,039	17,218	1,821	県産業教育振興会
雑収入	0	0	0	預金利息等
繰越金	33,961	30,682	3,279	前年度繰越金
計	533,000	527,900	5,100	

【支出の部】

科目	予算額	前年度予算額	差引増減額 (△) 今年度-前年度	説明
会議費	10,000	10,000	0	総会等会議経費
研究助成・地区事業交付金	160,000	160,000	0	3地区 (10校×16,000円)
負担金	330,000	330,000	0	県産業教育振興会負担金
事務費	10,000	9,000	1,000	消耗品、手数料、費用弁償 等
通信費	14,000	14,000	0	郵送料等
予備費	9,000	4,900	4,100	
計	533,000	527,900	5,100	

第四支会

〔事務局〕 長野県松本工業高等学校
〒390-8525 松本市筑摩 4-11-1
電話 (0263) 25-1184

〔顧問〕

松本市長	臥雲 義尚
塩尻市長	百瀬 敬
松本商工会議所会頭	赤羽眞太郎
塩尻商工会議所会頭	小松 稔
(株)筑摩野精器代表取締役	塚田 信之

〔役員〕

会 長	三協電気工業(株)	代表取締役会長	百瀬 正容
副会長	セイコーエプソン(株)総務部長		中島 紀彦
〃	黒田精工(株)長野工場長		石井 克則
〃	(株)井上代表取締役副社長		井上 博文
理事長	松本工業高等学校長		野本 裕之
理 事	カンリウ工業(株)社長		藤森 秀一
〃	小倉建築設計事務所		小倉 保文
〃	マルオカ工業(株)社長		湯川 寛人
〃	横山建設(株)取締役専務		横山 一浩
〃	(株)武井組代表取締役		等々力 充
〃	蘇南高等学校長		村松 義晴
〃	木曾青峰高等学校長		依田 健
〃	塩尻志学館高等学校長		堀内 雅司
〃	南安曇農業高等学校長		井出 敦
〃	穂高商業高等学校長		三宅 浩一
〃	池田工業高等学校長		藤田 洋子
〃	松商学園高等学校長		長野 雅弘
〃	松本第一高等学校長		塩野 英雄
〃	エクセラン高等学校長		西沢 宏
監 事	(株)八十二銀行広丘支店長		中島 将隆
〃	松本工業高等学校教頭		岸 圭太
幹 事	松本工業高等学校事務長		山村 将史
〃	〃 教諭		小林 秀行
〃	〃 教諭		甕 力
〃	〃 教諭		下田 高弘

【支部役員】

支部名	事務局	支部長	学校長
蘇南	蘇南高校	小倉 保文	村松 義晴
木曾	木曾青峰高校	湯川 寛人	依田 健
塩筑	塩尻志学館高校	中島 紀彦	堀内 雅司
松筑	松商学園高等学校	井上 博文	長野 雅弘

豊科	南安曇農業高校	横山 一浩	井出 敦
穂高	穂高商業高校	等々力 充	三宅 浩一
大北	池田工業高校	石井 克則	藤田 洋子

令和6年度事業報告

1 会 務

5月27日 三役会 松本工業高等学校 松工会館

- (1) 令和5年度事業報告、収支決算報告
- (2) 令和6年度事業計画(案)、予算(案)
- (3) 令和6年度総会・産業教育研修会について
- (4) 助成事業申請状況について
- (5) 役員改選について(案)

6月11日 理事会 松本工業高等学校 松工会館

- (1) 令和5年度事業報告、収支決算報告
- (2) 令和6年度事業計画(案)、予算(案)
- (3) 令和6年度総会・産業教育研修会について(案)
- (4) 助成事業申請状況について
- (5) 役員改選について(案)

7月19日 松本工業高等学校視聴覚教室

<総会>

- (1) 令和5年度事業報告、収支決算報告
- (2) 令和6年度事業計画(案)、予算(案)
- (3) 助成事業について(案)
- (4) 役員改選について(案)

<産学協同・生徒・職員研究発表会>

- (1) 産学協同研究
 - ・塩尻志学館高等学校
「そば打ち甲子園にかける夢」
- (2) 生徒研究発表
 - ・穂高商業高等学校
「地域人教育を通じた穂商マーケット」
 - ・南安曇農業高等学校
「ウイルス病を媒介するアブラムシ駆除への TENTO ムシの利用の可能性と課題」
- (3) 職員研究発表
 - ・穂高商業高等学校
「商業科・情報科における情報教育の授業改善と実践」

令和7年2月25日 理事会 松本工業高等学校

松工会館

- (1) 令和6年度事業中間報告
- (2) 令和6年度収支歳出中間報告
- (3) 令和7年度収支予算策定
- (4) 令和7年度役員について

- (5) 令和7年年間計画
- (6) 事務局より

2 事業

(1) 助成事業

① 産学協同研究助成

・塩尻志学館高等学校 総合学科教諭 宮入 清志
Re:gelato 柴田 清

「ワインソースによるジェラートの商品化に関する研究」

② 中信地区高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会助成

③ 蘇南就職者激励会助成

④ 長野県農業教育研究会第四支会助成

(令和6年度申請なし)

⑤ 県外視察助成

・穂高商業高等学校 教諭3名 浅見 大輔、西牧綾、酒井 慎也

「ケースメソッド教授法研修(名古屋商科大学丸の内タワー)」

⑥ 職員、生徒研究助成

<生徒研究>

・松本工業高等学校 電気科 喜多 亮太
「電気工事競技(高校生ものづくりコンテスト、若年者ものづくり競技)全国大会入賞に向けた技術向上の取り組み」

・穂高商業高等学校 商業科 山田莉緒 他7名
「地域人教育HOTAKA ～地域をフィールドとした探究的な学び～」

・南安曇農業高等学校 農業(グリーンサイエンス)科 矢花 美波
「ジベレリン満開期1回処理と天然アブシジン酸含有農業資材施用の複合処理によるブドウの着色向上」

<職員研究>

・南安曇農業高等学校 グリーンサイエンス科 教諭 鎌原 央典
「カキ「平核無」の樹上脱渋による日持ち試験」

⑧ 優秀成績助成

・穂高商業高等学校 商業科 根本 あゆみ
「令和6年度 第41回全国商業高等学校英語スピーチコンテスト Speech の部優秀賞(全国2位相当)」

(2) その他

- ① 長野県産業教育振興会総会
- ② 会報54号の発行
- ③ 産業教育関係校卒業生の表彰者に対して副賞授与

令和7年度事業計画

1 目標

- (1) 事業所と学校との連絡を密にする。
- (2) 産業教育の充実を図る。
- (3) その他、本会の会則に定められた目標達成に努める。

2 事業内容

- (1) 教職員県外視察補助
- (2) 各種研究会、職員、生徒の研究補助
- (3) 進路指導主事研究協議会補助
- (4) 産学協同研究事業に助成
- (5) 卒業生の体験発表助成
- (6) 就職者激励会助成
- (7) 会員の増加および会員相互の交流の活性化
- (8) 支部活動の充実

3 年間計画

5月26日	三役会	松本工業高校	松工会館
6月17日	理事会	松本工業高校	松工会館
7月17日	産学協同・生徒・職員研究発表会 総会	松本工業高校	視聴覚室

令和8年

1月16日	臨時三役会	松本工業高校	松工会館
2月27日	理事会	松本工業高校	松工会館

令和6年度歳入歳出決算報告

自 令和6年4月1日 ～ 至 令和7年3月31日

1. 総括の部

収入総額	2,441,713 円
支出総額	888,196 円
差引残額	1,553,517 円

2. 収入の部

(単位 円)

科 目	本年度予算 (A)	収入済額 (B)	比較増減 (B) - (A)	摘 要
会 費	829,000	829,000	0	蘇南 66,000 木曾 83,000 塩筑 183,000 松筑 274,000 豊科 66,000 穂高 66,000 大北 91,000
基金収入	69,860	79,227	9,367	県産振からの補助金
助成金収入	0	0	0	
雑 収 入	47	693	646	利息
前年繰越額	1,532,793	1,532,793	0	
合 計	2,431,700	2,441,713	10,013	

3. 支出の部

(単位 円)

科 目	本年度予算 (A)	支出済額 (B)	比較増減 (A) - (B)	摘 要	
運 営 費	会議費	50,000	39,017	10,983	旅費・お茶代
	事務費	40,000	45,224	△ 5,224	通信費・需用費・回線使用料・備品費・振込手数料・書留・送料
	小計	90,000	84,241	5,759	
事 業 費	助成 事業費	584,000	390,000	194,000	1. 県外視察助成金 75,000
					2. 生徒研究助成金 75,000
					3. 教員研究助成金 20,000
					4. 産学協同研究事業助成金 100,000
					5. 全国競技会等優秀者助成金 10,000
6. 進路主事研究協議会助成金 40,000					
7. 農業研究会助成金 0					
8. 定通体験発表助成金 15,000					
9. 蘇南就職者激励会助成金 15,000					
10. 副賞記念品費 40,000					
講演会	0	0	0		
発表会	20,000	14,000	6,000		
会誌	100,000	70,935	29,065	100部製本	
小計	704,000	474,935	229,065		
県負担金	330,000	329,020	980	県産振負担金	
基金積立金	0	0	0	令和6年度から基金積立を行わない	
予 備 費	1,307,700	0	1,307,700		
合 計	2,431,700	888,196	1,543,504		

令和7年度歳入歳出予算

(1) 総括の部

収入総額	2,461,800 円
支出総額	2,461,800 円
差引残額	0 円

(2) 収入の部

(単位 円)

科 目	本年度予算 (A)	前年度予算 (B)	増減額 (A) - (B)	摘 要
会 費	829,000	829,000	0	蘇 南 支部 66,000
				木 曾 支部 83,000
				塩 筑 支部 183,000
				松 筑 支部 274,000
				豊 科 支部 66,000
				穂 高 支部 66,000
				大 北 支部 91,000
基金収入	79,227	69,860	9,367	県産振からの補助金・昨年度の実績額
助成金収入	0	0	0	
雑 収 入	56	47	9	利 息・その他
前年繰越額	1,553,517	1,532,793	20,724	
合 計	2,461,800	2,431,700	30,100	

(3) 支出の部

(単位 円)

科 目	本年度予算 (A)	前年度予算 (B)	増減額 (A) - (B)	摘 要	
運 営 費	会議費	50,000	50,000	0	旅費・お茶代
	事務費	50,000	40,000	10,000	通信費・需用費・回線使用料・備品費
	小計	100,000	90,000	10,000	
事 業 費	助成 事業費	580,000	584,000	△ 4,000	1. 県外視察助成金 75,000
					2. 生徒研究助成金 100,000
					3. 教員研究助成金 40,000
					4. 産学協同研究事業助成金 100,000
					5. 全国競技会等優秀者助成金 120,000
					6. 進路主事研究協議会助成金 40,000
					7. 農業研究会助成金 20,000
					8. 定通研究/体験発表助成金 30,000
					9. 蘇南就職者激励会助成金 15,000
					10. 副賞記念品費 40,000
講演会	0	0	0		
発表会	20,000	20,000	0		
会誌	0	100,000	△ 100,000	会誌製本費用 100冊見込み	
広報活動	500,000	0	500,000		
小計	1,100,000	704,000	396,000		
県負担金	330,000	330,000	0	産振諸費・県産振負担金	
基金積立金	0	0	0	令和6年度より基金積立を行わない	
予 備 費	931,800	1,307,700	△ 375,900		
合 計	2,461,800	2,431,700	30,100		

令和6年度 特別予算(基金積立金)決算報告

自 令和6年4月9日 ～ 至 令和7年3月31日

1. 収入の部

(単位 円)

科 目	令和6年度予算	令和6年度(実績)	摘 要
前年度繰越金	5,779,162	5,779,162	
基金積立金	0	0	令和6年度より基金積立なし
利息	95	222	定期満期による利息含む
合計	5,779,257	5,779,384	

2. 支出の部

(単位 円)

科 目	令和6年度予算	令和6年度(実績)	摘 要
予備費	5,779,257	0	
合計	5,779,257	0	

3. 差引決算額

収入	5,779,384
支出	0
次年度繰越金	5,779,384

令和7年度 特別予算(基金積立金)

(1) 総括の部

収入総額	5,779,606	円
支出総額	5,779,606	円
差引残額	0	円

(2) 収入の部

(単位 円)

科 目	令和6年度(実績)	令和7年度予算	摘 要
前年度繰越金	5,779,162	5,779,384	平成26年度より
基金積立金	0	0	令和6年度より基金積立を行わない
利息	222	222	銀行預金
合計	5,779,384	5,779,606	5,500,000円⇒定期預金 残金⇒普通預金

(3) 支出の部

(単位 円)

科 目	令和6年度(実績)	令和7年度予算	摘 要
産フェア関連費		500,000	
予備費	0	5,279,606	
合計	0	5,779,606	

農 業 部 会

〔事務局〕

〒399-8205 安曇野市豊科 4537 番地
長野県南安曇農業高等学校
電話 0263-72-2139

〔農業教育研究会役員〕

会 長	南安曇農業高等学校	井出 敦
第1支会長	更級農業高等学校	武藤 穰
第2支会長	丸子修学館高等学校	北島 敏宏
第3支会長	上伊那農業高等学校	小池真理子
第4支会長	木曾青峰高等学校	依田 健

長野県農業教育研究会〔産振農業部会の活動母体〕

〔事務局〕

〒399-8205 安曇野市豊科 4537 番地
長野県南安曇農業高等学校
電話 0263-72-2139

〔常任委員〕

第1支会	更級農業高等学校	徳武 晃
第2支会	丸子修学館高等学校	井出幸嗣郎
第3支会	上伊那農業高等学校	青木 千春
第4支会	木曾青峰高等学校	竹内 寿仁
第4支会	南安曇農業高等学校	矢野 良

〔監 事〕

第1支会	須坂創成高等学校	嘉部 義久
第2支会	佐久平総合技術高等学校	山岸 祐一
第3支会	富士見高等学校	中村 長男

〔事務局〕

事務局長	南安曇農業高等学校	矢野 良
庶 務	南安曇農業高等学校	羽山 功
会 計	南安曇農業高等学校	武内 伸之
機関紙係	南安曇農業高等学校	今溝 秀雄

令和6年度 事業報告

1 支会長会・常任委員会・評議員会

回 次	内 容	期 日	場 所
第1回 参加数 18人	(1) 令和5年度長野県農業教育研究会事業報告 (2) 令和5年度支会・教科別研究会・問題別研究会の実施報告及び反省・申送り事項 (3) 令和5年度全国高等学校農場協会事業報告 (4) 令和5年度会計報告及び監査報告 (5) 令和6年度役員(案)〔農教研・農場協会輪番表〕 (6) 令和6年度事業計画(案) (7) 令和6年度予算(案)〔農教研・農場協会会費納入〕 (8) その他	令和6年 5月23日(木)	上伊那農業 高等学校
第2回 参加数 21人	(1) 令和6年度長野県農業教育研究会事業報告 (2) 令和6年度支会・教科別研究会・問題別研究会の実施報告及び反省・申送り事項 (3) 令和6年度全国高等学校農場協会事業報告 (4) 令和6年度中間会計報告及び監査報告 (5) 令和7年度役員(案)〔農教研・農場協会輪番表〕 (6) 令和7年度事業計画(案) (7) 規約の改正 (8) 令和7年度農場協会北信越大会(案) (9) その他	令和7年 2月20日(木)	上伊那農業 高等学校

2 監 査

- | | | |
|-----------------|-----------------|--------------|
| (1) 令和5年度会計監査 | 期日：令和6年5月23日(木) | 場所：上伊那農業高等学校 |
| (2) 令和6年度中間会計監査 | 期日：令和6年2月20日(木) | 場所：上伊那農業高等学校 |
| (3) 令和6年度会計監査 | 期日：令和7年5月22日(木) | 場所：南安曇農業高等学校 |

3 総 会

- (1)期 日 令和6年6月15日(土)
 (2)場 所 上伊那農業高等学校 管理棟2階 会議室
 (3)日 程
 ・受 付 9:30～9:50 ・総 会 10:00～12:00
 ・問題別・教科別研究委員長会 12:10～12:20 ・交流会 12:10～12:40

(4)内 容

<開会行事>

- ・ 開会のことば (第3支会常任委員 下伊那農業高等学校 松澤 公夫)
- ・ 会長あいさつ (上伊那農業高等学校長 小池真理子)
- ・ 農業部会長あいさつ (佐久平総合技術高等学校長 上原 一善)

<講演会>

- ・ 演 題 「信州の伝統野菜と信州大学農学部の新しい学び」
- ・ 講 師 信州大学 農学部教授 松島 憲一 先生

<発表会>

研究題目	職名	氏名	学校名
北信州みゆきポークの存続と農林みゆきポークの作出に向けて	講師	芦部 和馬	下高井農林高等学校
	教諭	片瀬 晃輔	更級農業高等学校
太陽光パネルを有効利用したシクラメン栽培	教諭	柳澤 瑞樹	佐久平総合技術高等学校

<閉会行事>

- ・ 閉会のことば (第4支会 南安曇農業高等学校 今溝 秀雄)

<問題別・教科別研究委員長会>

- ・ 年間計画(研究委員会開催日、研究内容等) 2) 予算配当、会計処理

<交流会>

4 支会総会・研究会

支会	支会長校	開催日	会員数	参加者数	参加率
第1支会	下高井農林高等学校	11月27日(水)	63	25	40%
第2支会	佐久平総合技術高等学校	11月30日(土)	36	21	58%
第3支会	下伊那農業高等学校	11月26日(火)	59	18	31%
第4支会	南安曇農業高等学校	11月21日(木)	40	15	38%

5 教科別研究会

研究会名	開催日	研究委員長(学校名)	会員数	参加者数	参加率
野菜・作物	12月13日(金)	高島 頤(塩尻志学館)	43	7	16%
果 樹	12月12日(木)	鎌原 央典(南安曇農業)	17	9	53%
花	9月17日(火)	瀬在 昌子(須坂創成)	23	11	48%
動物科学	9月25日(水)	下岡 利光(下伊那農業)	18	10	56%
食品科学	12月20日(金)	稲葉 廣文(更級農業)	30	9	30%
機 械	実施せず	青木 千春(上伊那農業)	7		
土・林・造	8月9日(金)	宮澤 正(上伊那農業)	34	12	35%
実験実習	9月26日(木)	藤巻 善之(下高井農林)	60	25	42%
農業技術	12月12日(木)	赤澤 太(南安曇農業)	11	3	27%

6 問題別研究会

<農業教育推進委員会>

○農業教育推進委員長 丸子修学館高等学校 萩原 正道

同 副委員長 下伊那農業高等学校 小林 将樹

- 開催日 第1回農業教育推進委員会 令和6年6月25日(火) 丸子修学館高等学校
- 第2回農業教育推進委員会 令和6年9月10日(火) 丸子修学館高等学校
- 第3回農業教育推進委員会 令和6年12月10日(火) 丸子修学館高等学校

○テーマ

第1回テーマ

「学科改編や学科間連携の事例検証に関する情報交換」

第2回テーマ

「学科改編や学科間連携の事例検証に関する情報交換」

第3回研究会内容

「佐久平総合技術高校、須坂創成高校」総合技術高校として他学科と統合された学校より
新校の開校・学校運営・学科連携等に関わる、苦労話、エピソード等、の情報交換
推進委員会の方向性について

○報告内容

「令和6年度研究会誌第57号」により報告

7 個人（共同）研究助成

(1) 助成総額 80,000円（上限）

(2) 令和6年度研究助成対象 3件

研究題目	職名	氏名	学校名
「北信州みゆきパーク」の存続に向けて	講師	芦部 和馬	下高井農林高等学校
はちみつを使用したジャムの特性	教諭	薄 健太	佐久平総合技術高等学校
空撮画像分析における“芽重”を重視した 茶園管理への活用について	教諭 実習助手	有賀美保子 仲田 晴紀	下伊那農業高等学校

令和6年度総会において発表の場を設定し研究の成果を報告する。

8 機関誌発行

(1) 令和6年度農教研だより 第98号：令和6年10月 発行

(2) 令和6年度研究会誌 第57号：令和7年2月 発行

令和6年度 会計決算書

長野県農業教育研究会

I 一般会計	1 収入金額	1,955,123円
	2 支出金額	1,224,654円
		730,469円

1 収入の部

(単位:円)

項目	6年度予算額	6年度収入済額	差引額	備考
1 農教研	452,800	452,800	0	
1) 会費	352,800	352,800	0	@1,800円×196名(農教研会員数、会費免除5名除く)
2) 助成金	100,000	100,000	0	高等学校校長会農業部会(長野県産業振興会助成金)より
2 農場協会	868,900	868,900	0	
1) 県会費	29,400	29,400	0	@200円×147名(農場協会会員数、会費免除5名除く)
2) 県補助金	24,990	24,990	0	@170円×農場協会会員数147名(農場協会会員数、会費免除5名除く)
3) 北信越支部会費・補助金	24,990	24,990	0	@170円×農場協会会員数147名(農場協会会員数、会費免除5名除く)
4) 全国会費	789,520	789,520	0	全国高等学校農場協会 個人会費147名(@2,660円×11名、@2,160円×11名、@6,160円×103名、@5,160円×17名)
3 雑収入	10	433	423	
4 繰越金	632,990	632,990	0	
合計	1,954,700	1,955,123	423	

2 支出の部

(単位:円)

項目	6年度予算額	6年度支出済額	差引額	備考
1 事業費	532,650	391,308	141,342	
1) 総会費	70,000	31,347	38,653	農教研兼農場協会総会:会場借用費、講師謝礼・旅費など
2) 教科別研究会費	97,650	88,441	9,209	9研究会×5,000円、研究会所属延べ243名(1教科:108名×300円、2教科:135名×150円)、残金戻入
3) GAP研究会費	0	0	0	GAP研究委員会×5,000円、残金戻入
4) 推進委員会費	15,000	15,000	0	農業教育推進委員会×5,000円、残金戻入
5) 研究報告費	200,000	135,520	64,480	研究会誌(第57号)、印刷製本代、送料
6) 機関誌発行費	20,000	11,000	9,000	農教研便り(第98号)、電子化により節約
7) 助成費	120,000	100,000	20,000	個人研究助成金上限60,000円(3件) 4支会総会費×10,000円、残金戻入
8) 負担金	10,000	10,000	0	北信越支部長野県負担金
2 事務費	65,000	18,836	46,164	
1) 会議費	25,000	14,231	10,769	農教研:常任委員会・評議員会(2回分)、総会農場協会:理事会(2回分)、総会
2) 通信費	10,000	4,605	5,395	郵送料
3) 印刷費	20,000	0	20,000	会員名簿印刷、電子化により節約
4) 雑費	10,000	0	10,000	消耗品、振込手数料など
3 会費	814,510	814,510	0	
1) 北信越支部会費・補助金	24,990	24,990	0	北信越支部会費 @170円×152名(農場協会会員数、会費免除6名除く)
2) 全国会費	789,520	789,520	0	全国高等学校農場協会 個人会費157名(@2,660円×13名、@2,160円×13名、@6,160円×115名、@5,160円×16名)
4 予備費	542,540	0	542,540	
合計	1,954,700	1,224,654	730,046	

II 特別会計1 (農場協会)

(単位:円)

項目	6年度予算額	6年度収入額	摘要
前年度繰越金	1,980,557	1,980,557	昭和61年度～令和5年度までの積立金
利息	0	9	令和6年度預金利息
令和5年度加入者拠出金	99,000	99,000	令和6年度加入者5名 【(給与+教員調整額)×9/100】 ※100円未満切り捨て 上限2万円
積立金合計	2,079,557	2,079,566	

III 特別会計2 (農業教育研究会)

(単位:円)

項目	6年度予算額	6年度収入額	摘要
前年度繰越金	300,113	300,113	H29.2.24積立 北信越大会及び周年行事積立金
利息	7	11	令和6年度預金利息
積立金合計	300,120	300,124	

令和7年度 事業計画

1 支会長会・常任委員会・評議員会

回 次	内 容	期 日	場 所
第1回	議事 (1) 令和6年度長野県農業教育研究会・全国高等学校農場協会事業報告 (2) 令和6年度支会・教科別研究会・問題別研究会の実施報告及び反省・申送り事項 (3) 令和6年度会計報告及び会計監査報告 (4) 令和7年度役員(案) (5) 令和7年度事業計画(案) (6) 令和7年度予算(案) [農業教育研究会・農場協会会費納入] (7) 令和7年度全国高等学校農場協会北信越支部大会計画について (8) その他 連絡 (1) 全国高等学校農場協会・公益財団法人全国学校農場協会 (2) その他	令和7年 5月22日(木)	南安曇農業 高等学校
第2回	議 事 (1) 令和7年度長野県農業教育研究会事業報告 (2) 令和7年度支会・教科別研究会・問題別研究会実施報告及び反省・申送り事項 (3) 令和7年度全国高等学校農場協会事業報告 (4) 令和7年度中間会計報告及び監査報告 (5) 令和8年度役員(案) [農業教育研究会・農場協会輪番表] (6) 令和8年度事業計画(案) (7) その他 情報交換 (1) この一年の教育活動を振り返って 他 連絡 (1) 全国高等学校農場協会・公益財団法人全国学校農場協会 (2) その他	令和8年 2月19日(木)	南安曇農業 高等学校

2 監 査

- (1) 令和6年度会計監査
 - ・期 日：令和7年5月22日(木)
 - ・場 所：南安曇農業高等学校
- (2) 令和7年度中間会計監査
 - ・期 日：令和8年2月19日(木)
 - ・場 所：南安曇農業高等学校

3 総 会

- (1) 期 日 令和7年8月7日(木) 全国高等学校農場協会北信越支部大会当日の午前中に開催
- (2) 日 程
 - 受 付 9:00 ~ 9:30
 - 総 会 9:30 ~ 10:00
- (3) 内 容
 - ① 開会のことば (第3支会常任委員 青木 千春)

- ② 会長あいさつ (南安曇農業高等学校長 井出 敦)
 ③ 農業部会長あいさつ (佐久平総合技術高等学校長 上原 一善)
 ④ 報告
 ・令和7年度役員(案)の承認、農業教育研究会・農場協会各種輪番表
 ・令和7年度農業教育研究会事業計画
 ・令和7年度農場協会事業計画
 ・令和7年度農業教育研究会予算
 ・令和7年度第49回全国高等学校農場協会北信越支部大会運営確認
 ⑤ 開会のことば (第4支会常任委員 竹内 寿仁)

4 支会総会・研究会

支会	支会長校	開催日	支会	支会長校	開催日
第1支会	更級農業	11月25日(火)	第3支会	上伊那農業	11月26日(水)
第2支会	丸子修学館	11月29日(土)	第4支会	木曾青峰	11月19日(水)

5 教科別研究会

研究会名	開催日	研究委員長(学校名)	研究会名	開催日	研究委員長(学校名)
野菜・作物	7月24日	小林 尚樹(須坂創成)	食品科学	12月19日	山崎 健吾(南安曇農業)
果 樹	8月20日	伊藤 卓也(須坂創成)	機 械	11月27日	青木 千春(上伊那農業)
花	11月25日	柳澤 瑞樹(佐久平総合)	土・林・造	8月21日	高橋 孝幸(佐久平総合)
動物科学	11月27日	三村 直樹(上伊那農業)	実験実習	11月7日	堀 剛久(下伊那農業)

6 問題別研究会

(1) 農業教育推進委員会

- ・4月当初、各校1名を選出する。(設定テーマに応じた適材適所の先生)
- ・委員長は第3支会より選出する。(令和7年度委員長校：下伊那農業、副委員長校：南安曇農業)
- ・会議は年間3回とする。場所は、委員が参加しやすい南安曇農業高校とする。
- ・令和7年度の研究テーマは「農業教育の今後の方向性を探る」とし、関東甲信越地区の農業関連高校の再編整備状況、小学科(コース)の配置調査(資料収集)を行う。

7 個人(共同)研究助成

(1) 申請者(敬称略)およびテーマ

申請者	研究テーマ
今年度は申請者なし	

(2) 助成基準

- ・予算 80,000円(上限)
- ・報告は研究報告書・会計報告書(領収書添付)を担い手育成基金に準じた形式で作成し事務局へ提出する。
- ・助成決定については、第1回評議員会で決定する。
- ・研究成果については、令和8年度総会にて発表していただく。

※今年度は申請者がいなかったため、本予算を全国高等学校農場協会北信越支部大会運営に支出

8 機関誌発行

- (1) 令和7年度農業教育研究会だより 第99号：令和7年11月 発行
 (2) 令和7年度研究会誌 第58号：令和8年3月 発行予定

令和7年度 会計予算書

長野県農業教育研究会

I 一般会計

1 収入金額	2,055,879円
2 支出金額	2,055,879円
3 差引残額	0円

1 収入の部

(単位:円)

項 目	6年度予算額	6年度収入済額	7年度予算額	予算増減	摘 要
1 農業教育研究会	456,400	456,400	445,600	-10,800	
1) 会費	352,800	352,800	345,600	-7,200	@1,800円×192名(農教研会員数、会費免除6名除く)
2) 助成金	100,000	100,000	100,000	0	高等学校校長会農業部会(長野県産業振興会助成金)より
2 農場協会	868,900	868,900	879,800	10,900	
1) 県会費	29,400	29,400	29,800	400	@200円×149名(農場協会会員数、会費免除6名除く)
2) 県補助金	24,990	24,990	25,330	340	@170円×農場協会会員数149名(農場協会会員数、会費免除6名除く)
3) 北信越支部会費・補助金	24,990	24,990	25,330	340	@170円×農場協会会員数149名(農場協会会員数、会費免除6名除く)
4) 全国会費	789,520	789,520	799,340	9,820	全国高等学校農場協会 個人会費149名(@2,160円×14名、@2,660円×13名、@5,160円×17名、@6,160円×105名)
3 雑 収 入	10	433	10	0	預金利息他
4 繰 越 金	632,990	632,990	730,469	97,479	
合 計	1,958,300	1,958,723	2,055,879	97,579	

2 支出の部

(単位:円)

項 目	6年度予算額	6年度支出済額	7年度予算額	予算増減	摘 要
1 事業費	532,650	391,308	527,800	-4,850	
1) 総 会 費	70,000	31,347	70,000	0	農教研兼農場協会総会:会場借用費、講師謝礼・旅費など
2) 教科別研究会費	97,650	88,441	92,800	-4,850	8研究会×5,000円、研究所所属延べ234名(1教科:118名×300円、2教科:116名×150円)
3) GAP研究会費	0	0	0	0	GAP研究委員会終了
4) 推進委員会費	15,000	15,000	15,000	0	農業教育推進委員会3回×5,000円
5) 研究報告費	200,000	135,520	200,000	0	研究会誌(第57号)、印刷製本代、送料
6) 機関誌発行費	20,000	11,000	20,000	0	農教研便り(第98号)、電子化により節約
7) 助 成 費	120,000	100,000	120,000	0	個人研究助成金上限80,000円 4支会総会費×10,000円
8) 負 担 金	10,000	10,000	10,000	0	北信越支部長野県負担金
2 事務費	65,000	18,836	65,000	0	
1) 会 議 費	25,000	14,231	25,000	0	農教研:常任委員会・評議員会(2回分)、総会 農場協会:理事会(2回分)、総会
2) 通 信 費	10,000	4,605	20,000	10,000	郵送料
3) 印 刷 費	20,000	0	0	-20,000	会員名簿印刷、電子化により節約
4) 雑 費	10,000	0	20,000	10,000	消耗品、振込手数料など
3 会 費	814,510	814,510	824,670	10,160	
1) 北信越支部会費・補助金	24,990	24,990	25,330	340	@170円×農場協会会員数149名(農場協会会員数、会費免除6名除く)
2) 全国会費	789,520	789,520	799,340	9,820	全国高等学校農場協会 個人会費149名(@2,160円×14名、@2,660円×13名、@5,160円×17名、@6,160円×105名)
4 予 備 費	542,540	0	638,409	95,869	
合 計	1,954,700	1,224,654	2,055,879	101,179	

II 特別会計1 (農場協会)

(単位:円)

項 目	金 額	摘 要
前年度繰越金	2,079,566	昭和61年度～令和6年度までの積立金
利 息		
令和6年度加入者拠出金	100,000	令和7年度加入者5名【(給与+教員調整額)×9/100】※100円未満切り捨て 上限2万円
積立金合計	2,179,566	

III 特別会計2 (農業教育研究会)

(単位:円)

項 目	金 額	摘 要
前年度繰越金	300,124	農教研周年行事及び北信越支部大会(長野大会:長野県農場協会・農教研関係)に係る積立金(H29.2.24積立)
利 息		
積立金合計	300,124	

工業部会

事務局 〒380-0948

長野県長野市差出南 3-9-1

長野県長野工業高等学校

電話 (026) 227-8555

FAX (026) 291-6250

〔工業部会長〕長野県長野工業高等学校長 清水 史明

〔工業副部会長〕長野県松本工業高等学校長 野本 裕之

〔工業副部会長〕長野県蘇南高等学校長 村松 義晴

〔工業副部会長〕長野県上田千曲高等学校長 弓削 俊宏

令和6年度 長野県産業教育振興会工業部会事業報告

日時	会場	内容
4月14日(月)	長野工業高校	第1回工業校長会 部会組織・事業報告・計画・決算・予算について
5月14日(火)	ホテル信濃路	若年技能者人材育成 第1回連携会議
5月17日(金)	ホテル信濃路	産業教育振興会 春季総会
5月20日(月)	工業教育会館	全国工業校長協会代表校長研究協議会①
5月21日(火)	日本工学院 蒲田校	全国工業校長協会第75回総会・研究協議会
5月23日(木)	全商会館	産業教育振興会中央会総会
5月28日(火)	池田町交流センター かえで 担当:池田工業高校	第2回工業校長会 ものづくりコンテスト (県、北信越、全国) 各種委員会計画 KKG・SES・活性化セミナー計画、さんフェア作品展示 実践発表 情報交換
6月1日(土)	池田工業高校	ものづくりコンテスト電気工事部門技術講習会 生徒25名、職員13名 参加 講師:トーエネック技術グループ
6月3日(月)	県庁	中高代表校長会①
6月7日(金)	公立諏訪東京理科大学	第1回工業教頭会 講演 「怒りの感情と上手に付き合うための心理トレーニング『アンガーマネジメント』」講師 アンガーマネジメントコンサルタント 土田 英文 氏 情報交換
6月18日(火)	松本工業高校	進学指導セミナー 講師:信州予備校 外山 郁薫 氏 情報交換
6月22日(土)	岡谷工業高校	高校生ものづくりコンテスト長野県大会 化学分析部門 (担当:長工)
6月28日(金)	蘇南高校	第3回工業校長会 改革プロジェクト、将来構想、ものコン関係 実践発表、施設設備見学
7月9日(火)	要請行動	経済団体への就職枠拡大要請 (校長会 就職対策専門委員会) 長野県経営者協会、長野県中小企業団体中央会、長野県商工会議所連合会、長野県商工会連合会
7月20日(土) ~21日(日)	長野県総合教育 センター (一部Web)	工業教育活性化セミナー (KKS) web開催 参加33名 (担当:長工) 第17回工業高校生学習合宿 (KKG) 参加18名 (担当:千曲) 第11回工業高校生英語合宿 (SES) 参加9名 (担当:立志)
7月30日(火)	南信工科短期大学校	高校生ものづくりコンテスト長野県大会 電子回路組立部門 (担当:O長)
8月1日(木)	長野工業高校	高校生ものづくりコンテスト長野県大会 測量技術部門 (担当:長工)
8月1日(木)	長野工業高校	工業校長会 第1回理事会 北信越工業校長会準備
8月2日(金)	池田工業高校	高校生ものづくりコンテスト長野県大会 木材加工部門 (担当:池工)
8月6日(水)	松本工業高校	高校生ものづくりコンテスト長野県大会 電気工事部門 (担当:池工)
8月7日(水) ~8日(木)	アートホテル上越	北信越工業高等学校長会 参加校長30名 第1回代表校長会
8月9日(金) ~10日(土)	飯田OIDE長姫高校	高校生ものづくりコンテスト長野県大会 旋盤作業部門 (担当:O長)
8月7日(水) ~8日(木)	石川県立小松工業高校	高校生ものづくりコンテスト北信越大会 化学分析部門 續木(岡工)5位 小林(岡工)6位
8月24日(土)	金沢市立工業高校 メディアホール	高校生ものづくりコンテスト北信越大会 電気工事部門 喜多(松工)1位 牧野(長工)2位
8月27日(火) ~28日(水)	飯田OIDE長姫高等学校	高校生ものづくりコンテスト北信越大会 測量部門 長工(高月、島津、姜)3位
8月31日(土)	福井市地域交流プラザ AOSSA	日本工業教育経営研究会北信越支部総会・研究協議会 中止(今後の開催も無し)
9月7日(土)	北陸職業能力開発大学校	高校生ものづくりコンテスト北信越大会 電子回路組立部門 塩澤(岡工)2位 小林(松工)4位

9月7日(土) ～8日(日)	池田工業工業高校	高校生ものづくりコンテスト北信越大会 木材加工部門 宮下(飯O長)8位(若年者推薦) 壬生(飯O長)10位
9月7日(土) ～8日(日)	新潟県立三条テクノス クール	高校生ものづくりコンテスト北信越大会 旋盤作業部門 下村(長工)6位 丸山(佐総)8位
9月13日(金)	長野工業高校	第4回工業校長会 ものコン等各種行事報告、将来像検討 工業教育を語る会(ホテルメトロポリタン)
9月14日(土)	上田千曲高校	工業高校教員スキルアップ講座「機械加工基礎」参加2名 講師 鷹野知昭先生(千曲)、小林菜以先生(佐総)
9月21日(土)	下諏訪町体育館	令和6年度ロボコンイン信州2024(担当:岡工) キャリロボット、相撲ロボット、自走ロボット、マイコンカー
10月11日(金)	県庁	県教委への要請(老朽化設備の更新、将来像の検討等)
10月15日(月)	県庁	中高代表校長会②
10月17日(木) ～18日(金)	ホテルグリーンパーク 津	全工協 第72回研究協議会 三重大会
10月21日(月)	セイコーエプソン本社	就職対策専門委員会 講演会
10月24日(木)	駒ヶ根工業高校	第5回工業校長会 ロボコン県大会報告 施設設備見学、 意見交換:県立高校特色化の方針について
10月26日(土)	上田千曲高校	工業高校教員スキルアップ講座「測定技能」 参加2名 講師 鷹野知昭先生(千曲)、小林菜以先生(佐総)
10月26日(土) ～27日(日)	ライクアップ宇都宮 他	第34回全国産業教育フェア栃木大会
10月27日(日)	日環アリーナ栃木	第32回全国高等学校ロボット競技大会栃木大会 優勝「駒工B」準優勝「駒工A」
11月8日(金)	ホクト文化ホール小ホ ール	令和6年度産業教育振興会 秋季生徒研究発表 御下賜金受章
11月9日(土) ～10日(日)	東北ブロック	高校生ものづくりコンテスト全国大会 長野県 電気工事部門 喜多(松工)奨励賞
11月16日(土)	上田千曲高校	工業高校教員スキルアップ講座「普通旋盤」 参加3名 講師 鷹野知昭先生(千曲)、小林菜以先生(佐総)
11月19日(火)	総合教育センター	工業教育研究会 全体研究協議会(事務局:長工)
11月23日(土) ～24日(日)	新潟県三条市体育文化 会館	JMC R北信越大会 計8台全国大会出場
11月26日(火)	上田千曲高校	第6回工業校長会 駒工 全国ロボコン優勝報告 さんフェア視察 報告 改革プロジェクト委員会 教育実習生調査 人材育成委員 会 新規採用実習助手研修報告
11月29日(金)	第2回工業教頭会	第2回工業教頭会 評価検討委員会報告(岡工 飯島教頭) 各種報告 さんフェア栃木視察報告 情報交換
12月7日(土) ～8日(日)	松本工業高校	電験Ⅲ種学習会(担当:長工) 29名参加
12月14日(土)	上田千曲高校	工業高校教員スキルアップ講座「手仕上げ」 参加1名 講師 鷹野知昭先生(千曲)、小林菜以先生(佐総)
12月14日(土)	総合教育センター	探究フェス産業教育MIRAI フェア合同開催 ポスターセッション参加:長工、千曲、岡工、箕進
12月14日(土)	中野立志館高校	第11回溶接コンクール3名参加 1位近藤(池工)、2位山田(松 工) 関東甲信越溶接コンクールへ
12月17日(火)	ホテル信濃路	若年技能者人材育成 第2回連携会議
1月7日(火)	総合教育センター	第7回工業高校校長会(担当:岡工) 次年度の計画 学力向上委員会 評価検討委員会報告(岡工 飯島教頭)
1月11日(水) ～12日(木)	岐阜県立可児工業高校	JMC R全国大会2025 ルネサス賞 塩澤(岡工)
1月17日(金)	総合教育センター	新規採用実習助手研修
2月1日(金)	工業教育会館	全工協第2回代表校長研究協議会
2月3日(月)	長野工業高校	臨時工業校長会 R7 総合教育センター関係研修受講者 R6 総括 次年度の計画
2月18日(火)	長野工業高校	第8回工業校長会 令和6年度反省、次年度計画 産業教育実践研修報告 竹内一郎 教諭(岡工)
3月8日(土)	テクノプラザおかや	工業高校生のためのロボット製作技術指導講習会(担当:岡工)
3月25日(火)	長野工業高校	工業校長会 第2回理事会 次年度体制・行事予定・決算・予算

令和6年度 長野県産業教育振興会 工業部会 一般会計 決算書

1 総括	収入決算額	919,566
	支出決算額	788,281 円
	差引残額	131,285 円

2 収入 (単位：円)

科 目	予算額	補正	計	収入済額	増減	説 明
01 会費及び分担金	620,000	0	620,000	620,600	600	学校割 @5,000円×14校 生徒割 全日制 @150円(3,625人) 定時制 @ 50円(137人)
02 交付金及び補助金	145,000	0	145,000	210,000	65,000	県校長会 45,000円 県産業教育振興会 100,000円 北信越工業校長会 65,000円
03 雑収入	50	0	50	116	66	預金利子
04 繰越金	88,850	0	88,850	88,850	0	
合 計	853,900	0	853,900	919,566	65,666	

3 支出 (単位：円)

科 目	予算額	流用	計	支出済額	増減	備 考	
01 運営費	500	0	500	0	500		
11 需用費	11 消耗品	500	0	500	0	500	
02 事業費	40,100	8,029	48,129	42,129	6,000		
08 報償費	08 講師謝金	9,600	400	10,000	10,000	0	副校長・教頭会講演会講師
09 旅 費	09 費用弁償	2,000	18	2,018	2,018	0	副校長・教頭会講演会講師
11 需用費	01 印刷製本費	0	0	0	0	0	
	02 消耗品費	500	7,611	8,111	8,111	0	土産代
12 役務費	12 通信運搬費	3,000	0	3,000	0	3,000	
14 使用料	14 会場使用料	25,000	0	25,000	22,000	3,000	定例会会場費等
03 助成費	655,000	131,152	786,152	756,152	30,000		
01 ものづくり助成費	19 大会助成費	350,000	131,152	481,152	481,152	0	ものづくりコンテスト 旋盤、電気工事、電子回路、 化学分析、測量、木材加工、 ロボコン
03 各種大会助成費	19 助成費	305,000	0	305,000	275,000	30,000	北信越大会以上出場者助成
04 予備費	01 予備費	158,300	△ 139,181	19,119	0	19,119	
合 計	853,900	0	853,900	798,281	55,619		

令和7年度 工業部会事業計画

1 県・工業校長会等が主催する会議関係

会議名	日 時	会 場
第1回工業高校長会	令和7年4月22日(火)	長野工業
第2回工業高校長会	令和7年6月3日(火)	岡谷工業
第3回工業高校長会	令和7年7月1日(火)	佐久平総合技術
第1回工業校長理事会	令和7年8月1日(金)	長野工業
第4回工業高校長会	令和7年9月12日(金)	松本工業
第5回工業高校長会	令和7年10月23日(木)	木曾青峰
第6回工業高校長会	令和7年11月28日(金)	須坂創成
第7回工業高校長会	令和8年1月6日(火)	総合教育センター
臨時工業高校長会	令和8年2月3日(火)	松本工業
第8回工業高校長会	令和8年2月17日(火)	長野工業
第2回工業校長理事会	令和8年3月24日(火)	長野工業
第1回工業教頭会	令和7年6月20日(金)	松本工業
第2回工業教頭会	令和7年12月5日(金)	長野工業

2 高校生ものづくりコンテスト関係

部 門	実施期日	県大会担当校	北信越大会
事務局		上田千曲高校	富山県
旋盤作業部門	令和7年8月6日(水)～7日(木)	松本工業高校	長野県
電気工事部門	令和7年7月19日(土)	長野工業高校	富山県
電子回路部門	令和7年8月5日(火)	飯田OIDE長姫高校 会場：南信工科短大	福井県
化学分析部門	令和7年7月5日(土)	長野工業高校	富山県
測量技術部門	令和7年8月1日(金)	長野工業高校	石川県
木材加工部門	令和7年8月1日(金)	長野工業高校	石川県
自動車系部門	なし		富山県
全国大会	令和7年11月8日(土)～9日(日)	四国ブロック(事務局)	松山工業)
溶接コンクール	令和7年12月13日(土)	中野立志館高校	-

3 事業

事 業	実施期日	会場	担当校
進路指導主事会	令和7年6月19日(木)	長野工業高校	長工
工業高校生学習合宿(KKG)	令和7年7月26・27日(土・日)	松本工業高校	佐久総
専門高校生英語合宿(SES)		松本工業高校	長工
第1回活性化セミナー	令和7年7月27日(日)	松本工業高校	松工
電験三種学習合宿	令和7年12月6・7日(土・日)	松本工業高校	千曲

4 ロボットコンテスト関係

部 門	実施期日	主管高校	備 考
キャリアロボット 予選会	令和7年8月30日(土) ～8月31日(日)	岡谷工業高校	会場：松本工業高校会議室
ロボコンイン信州	令和7年10月4日(土)	岡谷工業高校	下諏訪町体育館
全国高校ロボットコンテスト	令和7年10月25日(土) ～10月26日(日)	福島県	第35回全国産業教育フェア福島大会
ジャパンマイコンカーラー 北信越大会	令和7年11月8日(土) ～11月9日(日)	不二越工業高校	会場：不二越体育館 講習会 6/30・7/1 同会場
ジャパンマイコンカーラー 全国大会	令和8年1月10日(土) ～11日(日)	北海道地区	会場：日本工学院北海道専門学校体育館
ロボット相撲大会 北信越東海地区大会	令和7年9月29日(日)	富山工業高校	会場：富山工業高校
高校生ロボット相撲 全国大会	令和7年11月23日(土)		ビッグパレットふくしま
全日本ロボット相撲 全国大会	令和7年12月7日(土) ～8日(日)		両国国技館

5 全工協及びその他の会議等

会議名	日 時	会場等	備 考
第1回代表校長研究協議会	令和7年5月26日(月)	工業教育会館	理事・監事 代表校長
全工協第74回総会(春季)	令和7年5月27日(火)	日本工学院 蒲田校	
全工協 北信越工業校長会 研 究 協 議 会	令和7年8月7日(木) ～8日(金)	富山市	高志会館(富山市)
全工協 秋季研究協議会	令和7年10月16日(木) ～17日(金)	岩手県盛岡市	ホテルメトロポリタン盛岡 ニューウイング*
工教研 全体研究協議会	令和7年11月18日(火)	総セ	事務局： 飯田 OIDE 長姫
第2回代表校長研究協議会	令和8年1月30日(金)	工業教育会館	

令和7年度 長野県産業教育振興会 工業部会 一般会計 予算書

1 総括

収入予算額	875,000 円
支出予算額	875,000 円
差引残額	0 円

2 収入

(単位：円)

科 目	令和7年度 予算額	令和6年度 予算額	比較 増減	備 考
01 会費及び分担金	598,500	620,000	△ 21,500	学校割@5,000円×14校 生徒割 全日制@150円 (3500人) 定時制@ 50円 (70人)
02 交付金及び補助金	145,000	145,000	0	県校長会 45,000円 県産業教育振興会 100,000円
03 雑収入	215	50	165	普通預金利子等
04 繰越金	131,285	88,850	42,435	前年度繰越金
合 計	875,000	853,900	21,100	

3 支出

(単位：円)

科 目	令和7年度 予算額	令和6年度 予算額	比較 増減	備 考
01 運営費				
11 需用費				
11 消耗品費	5,000	500	4,500	事務消耗品
02 事業費	150,000	40,100	109,900	
08 報償費				
08 報償費	10,000	9,600	400	研修会講師謝金
09 旅費				
09 費用弁償	2,000	2,000	0	研修会講師旅費
11 需用費	110,000	500	109,500	
01 印刷製本費	100,000	0	100,000	周知用チラシ等
02 消耗品費	10,000	500	9,500	活性化セミナー資料等
12 役務費				
12 通信運搬費	3,000	3,000	0	郵送料等
14 使用料				
14 会場使用料	25,000	25,000	0	定例会等会場費 @2,000円×10回 セミナー会場費 @5,000円×1回
03 助成費	655,000	655,000	0	
01 ものづくり助成費				
19 大会助成費	350,000	350,000	0	ものづくりコンテスト 1校@50,000円×7校 電気工事、旋盤作業、 測量技術、電子回路組立、 木材加工、化学分析、ロボコン
03 各種大会助成費				
19 助成費	305,000	305,000	0	北信越大会以上出場者助成
04 予備費				
01 予備費	65,000	158,300	△ 93,300	
合 計	875,000	853,900	21,100	

商業部会

【事務局】長野県長野商業高等学校 TEL(026)234-1265

〒380-0872 長野市妻科243 FAX(026)234-0875

【役員】

・部会長 諏訪実業 高等学校 校長 有賀 浩

・副部長

マーケティング・マネジメント部会長 三宅 浩一 穂高商業高等学校長

ビジネス情報部会長 坂口 健之 小諸商業高等学校長

ビジネス総合部会長 阿部 栄智 松代高等学校長

ビジネス会計部会長 北島 敏宏 丸子修学館高等学校長

ビジネス探究推進部会長 吉岡 和久 赤穂高等学校長

競技・コンテスト部会長 加藤 泰久 長野商業高等学校長

・評議員

中野立志館高等学校	校長 山崎 巖	諏訪実業 高等学校	校長 有賀 浩
	教諭 小松 大輔		教諭 現田 康太郎
須坂創成 高等学校	校長 南山 清高	辰野 高等学校	校長 清水 敏
	教諭 飯島 涼太		教諭 滝澤 知規
長野商業 高等学校	校長 加藤 泰久	赤穂 高等学校	校長 吉岡 和久
	教諭 阿部 公幸		教諭 市瀬 利之
松代 高等学校	校長 阿部 栄智	飯田OIDE長姫高等学校	校長 宮澤 直哉
	教諭 坂本 成久		教諭 原 真由美
上田千曲 高等学校	校長 弓削 俊宏	蘇南 高等学校	校長 村松 義晴
	教諭 丸山 宏志		教諭 高橋 幸久
丸子修学館高等学校	校長 北島 敏宏	穂高商業 高等学校	校長 三宅 浩一
	教諭 中野 篤男		教諭 浅見 大輔
小諸商業 高等学校	校長 坂口 健之	松商学園 高等学校	校長 長野 雅弘
	教諭 宮原 明和		教諭 横山 満
		北部 高等学校	講師 竹内 悠生
		阿南 高等学校	教諭 小山 雅人

・常任委員

マーケティング・マネジメント部会	酒井 慎也(穂高商業)	中山 恵理奈(小諸商業)
ビジネス情報部会	植原 崇裕(長野商業)	浅見 大輔(穂高商業)
ビジネス総合部会	服田 洋介(長野商業)	園原 貴幸(穂高商業)
ビジネス会計部会	松田 健一(塩尻志学館)	細井 彩華(上田千曲)

・監事 南山 清高 須坂創成高等学校長

飯島 涼太 須坂創成高等学校

・幹事 長野商業 高等学校 (長野県商業教育研究会事務局)

教頭 吉村 恭弘

教諭 鷹野 直史 石坂 美幸 矢澤 一彦

山浦 修 服田 洋介

令和6年度 長野県産業教育振興会商業部会 事業報告

月	日	曜	日	曜	事業内容	場所
4	8	月			商業科主任会	長野商業高校
4	11	木			第1回商業校長会	長野商業高校
5	10	金			第1回商業教頭会	長野商業高校
5	19	日			全商校長会理事会・役員会	東京都
5	20	月			商業教育140周年記念式典	東京都
5	24	金			全商第1回ビジネス文書検定連絡会	オンライン会議
5	27	月			第2回商業校長会/第1回評議員会・検定委員会	長野商業高校
5	31	金			全商英語検定連絡会	オンライン会議
6	3	月	～4	火	全商北信越地区商業教育研究会校長会	石川県：ホテル金沢
6	8	土			第24回長野県高等学校商業総合競技大会 ◆ビジネス計算競技【第71回】 ◆ワープロ競技【35回】 ◆情報処理競技【第33回】 ◆簿記競技【第42回】	担当：諏訪実業高校（南信支会） 総合教育センター
6	11	火			全商第1回情報処理検定連絡会	オンライン会議
6	16	日			第148回全商ビジネス計算実務検定試験	
6	20	木			北信支会春季総会	須坂創成高校
6	21	金			中信支会春季総会	穂高商業高校
6	22	土			第41回長野県高等学校英語スピーチコンテスト ◆レシテーションの部 ◆スピーチの部	担当：松代高校 総合教育センター
6	23	日			第98回全商簿記実務検定試験	
6	25	火			東信支会春季総会	小諸商業高校
6	27	木			校長マネジメント研修	総合教育センター
6	29	土			第1回デパートゆにっとに向けた学習会	松本大学
6	29	土	～30	日	全国大会出場選手強化練習会（情報）	小諸商業高校
6	30	日			第72回全商ビジネス文書実務検定試験	
7	2	木			南信支会春季総会	オンライン会議
7	8	月			全商ビジネス文書実務検定1級答案審査会	総合教育センター
7	12	金	～13	土	第30回全商北信越地区高等学校ワープロ競技大会	福井県：越前市文化センター
7	13	土			全国大会出場選手強化練習会（簿記）	長野商業高校
7	14	日			第36回全国高等学校情報処理競技大会	千葉県：千葉商科大学
7	15	月			全国大会出場選手強化練習会（ビジネス計算）	塩尻志学館高校
7	19	金	～20	土	全国大会出場選手強化練習会（ワープロ）	長野商業高校
7	24	水			第40回全国高等学校簿記競技大会	千葉県：千葉商科大学
7	26	金			商業教育講習会（Webアプリ制作入門）	WEB開催
7	26	金			商業小校長会	
7	29	月	～30	火	商業教育講習会（ビジネス経済に関する）	全商会館
7	30	火			第71回全国高等学校ビジネス計算競技大会	神奈川県：横浜武道館
7	31	水	～2	火	第16回全国商業教育指導者研修会（教員対象）	全商会館
8					全国商業高等学校プログラミングコンテスト	全商に応募次第審査。順位が決定次第賞状配布
8	1	木			第1回県簿記検定試験総合研究委員会	長野商業高校
8	1	木			第71回全国高等学校ワープロ競技大会	東京都 ：産業貿易センター台東館 台東区民会館
8	5	月			第2回デパートゆにっとに向けた学習会	総合教育センター
8	5	月	～7	水	商業教育講習会（情報スキルを伸ばす講義と実習）	大坂ビジネスフロンティア高等学校
8	5	月	～7	水	商業教育講習会（会計に関する講義と実習）	WEB開催
8	6	火	～8	木	商業教育講習会（Webシステム開発入門）	全商会館
8	7	水	～9	金	第72回全国商業教育研究大会石川大会	石川県 ：石川県文教会館・金沢商工会議所会館
8	23	金	～25	日	第11回全国高等学校合同販売デパートゆにっと	松本市：井上百貨店
8	30	金			第3回商業校長会	総合教育センター
9	6	金			高校校長研修	総合教育センター
9	8	日			第72回全商英語検定試験	
9	15	日			第41回全国商業高等学校英語スピーチコンテスト	東京都：全商会館
9	16	月			長野県簿記実務検定試験（3月31日までの任意の日）	
9	22	日			第71回全商情報処理検定試験	
9	26	木	～27	金	全商北信越地区事務局代表者会議	富山県：高志会館 （担当：富山県）
10	3	木			全国役員会	
10	3	木	～4	金	全国商業高等学校長協会研究協議会・秋季総会	
10	8	火			第4回商業校長会/第1回常任委員会	穂高商業高校

10	24	木	～25	金	全商北信越地区商業教育研究会理事連絡協議会	富山県：高志会館 (担当：富山県)
10	26	土	～27	日	第34回産業教育フェア栃木大会	展示出品担当 (小諸商業高校)
11	2	土			第4回長野県高等学校商業競技会(新人戦) ◆ビジネス計算競技【第77回】◆ワープロ競技【第18回】 ◆簿記競技【第12回】◆情報処理競技【第11回】	担当：諏訪実業高校 総合教育センター
11	7	木			名古屋商科大学との高大連携教育研修会「ケースメソッド学習 公開模擬授業」	穂高会館 (穂高商業高校生徒への公開授業)
11	8	金			県産業教育振興会理事会・秋季総会 【生徒発表・中野立志館高校(北信支会)】	ホテル信濃路
11	10	日			第149回全商ビジネス計算実務検定試験	
11	15	金			南信支会秋季総会	諏訪実業高校
11	19	火			商業進路指導研究会	担当：小諸商業高校
11	20	水	～21	木	第31回全国高等学校生徒商業研究発表大会 釧路大会	北海道 ：コーチャンフォー釧路文化ホール 視察：須坂創成高校
11	22	金			中信支会秋季総会	松商学園高校
11	24	日			第73回全商ビジネス文書実務検定試験	
11	25	月			第5回商業校長会/第2回評議員会・検定委員会	総合教育センター
12	2	月			全商ビジネス文書実務検定1級答案審査会	総合教育センター
12	5	木			東信支会秋季総会	中止
12	6	金			第2回商業教頭会	諏訪実業高校
12	7	土			第3回デパートゆにっとに向けた学習会	松本大学
12	8	日			第16回全商財務諸表分析・財務会計・管理会計検定	
12	14	土			第22回産業教育M I R A I フェア2024	総合教育センター
12	15	日			第73回全商英語検定試験 第14回全商ビジネスコミュニケーション検定	
12	16	月	～21	土	海外研修事業	マレーシア
12	16	月			商業小校長会	長野商業高校
12	21	土			簿記：高度資格取得に向けた合同学習会 講師 東京CPA 会計学院	長野商業高校
1	6	月			商業小校長会	長野商業高校
1	17	金			第6回商業校長会/第2回商業科主任会	総合教育センター
1	19	日			第72回全商情報処理検定試験	
1	21	火			第34回長野県高等学校プログラミングコンテスト審査会	小諸商業高校
1	26	日			第99回全商簿記実務検定試験	
2	1	土			全商協会理事会・臨時評議員会	全商会館
2	2	日			第39回全商商業経済検定試験	
2	4	火			第5回長野県高等学校生徒商業研究発表大会	担当：小諸商業高校・松本大学
2	7	金	～8	土	第49回全商北信越地区高等学校ビジネス計算競技大会 第12回全商北信越地区高等学校簿記競技大会 第10回全商北信越地区高等学校情報処理競技大会	新潟県：分散開催 悪天候のため中止
2	8	土			全国ビジネス計算教育研究協議会	WEB開催
2	8	土			全国ビジネス文書教育研究協議会	WEB開催
2	15	土			長野県商業教育研究協議会	担当：穂高商業高校 総合教育センター
2	25	火			第7回商業校長会	長野商業高校
3	8	土			全国商業経済教育研究協議会	WEB開催
3	8	土			全国情報処理教育研究協議会	WEB開催
3	9	日			全国簿記教育研究協議会	WEB開催
3	9	日			全国英語教育研究協議会	WEB開催
3	21	金			会計監査・業務監査(県商研会計・県簿記会計)	松代高校
3	25	火			会計監査・業務監査(全商助成金会計・検定委員会会計)	長野商業高校

令和6年度決算報告

令和6年度 長野県産業教育振興会商業部会決算書

(1) 概況	収入決算額	¥231,272
	支出決算額	¥137,590
	差引残額	¥93,682

(2) 収入

科目	予算額	決算額	増△・減	摘要
前年度繰越金	98,841	98,841	0	
学校会費	32,330	32,330	0	@¥10×3,233名
本会補助金	100,000	100,000	0	
受取利息	0	101	△101	
合計	231,171	231,272	△101	

(3) 支出

科目	予算額	決算額	増△・減	摘要
進路指導研究会補助	70,000	70,000	0	商業教育研究会会計へ
商業教育研究会補助	60,000	60,000	0	商業教育研究会会計へ
通信連絡費	2,000	0	2,000	
消耗品費	5,000	0	5,000	
振込手数料	7,000	7,590	△590	学校会費振込手数料
予備費	87,171	0	87,171	
合計	231,171	137,590	93,581	

令和7年度 長野県産業教育振興会商業部会 事業計画

月	日	曜	日	曜	事業内容	開催	場所
4	15	木			第1回商業校長会		長野商業高校
5	8	土			全商第1回簿記検定連絡会		オンライン会議
5	9	日			全商第1回ビジネス文書検定連絡会		オンライン会議
5	15	土	～16	日	名古屋商科大学ケースメソッドスタートアップ研修（マーケティング・マネジメント部会）		名古屋商科大学
5	16	日			全商第1回英語検定連絡会		オンライン会議
5	20	木			第1回商業教頭会		諏訪実業高校
5	23	日			長野県産業教育振興会実践発表		ホテル信濃路 穂高商業高校発表
5	25	火			全商春季全国役員会・財団評議員会		東京都 全商会館
5	26	水	～27	木	全商春季総会・研究協議会		東京都 江東区 江東公会堂
5	31	月			第25回長野県高等学校商業総合競技大会 ◆ビジネス計算競技【第72回】◆ワープロ競技【第36回】 ◆情報処理競技【第34回】◆簿記競技【第43回】		担当：長野商業高校 総合教育センター
6	7	月	～7月27日	日	ビジネスコミュニケーション検定（CBT試験）		
6	10	木			第2回商業校長会／第1回評議員会・検定委員会		総合教育センター
6	15	火			第150回全商ビジネス計算実務検定試験		
6	21	月			第42回長野県高等学校英語スピーチコンテスト ◆レシテーションの部 ◆スピーチの部		担当：穂高商業高校 総合教育センター
6	22	火			第100回全商簿記実務検定試験		
6	26	土			全商第1回情報処理検定連絡会		オンライン会議
6	26	土			校長マネジメント研修		総合教育センター
6	29	火			第74回全商ビジネス文書実務検定試験		
7	5	月			全国大会出場選手強化練習会（ビジネス計算）		長野商業高校
7	7	水			全商ビジネス文書実務検定1級答案審査会		総合教育センター
7	11	日	～12	月	第31回全商北信越地区高等学校ワープロ競技大会		新潟県：アオーレ長岡
7	12	月	～13	火	全国大会出場選手強化練習会（情報）		小諸商業高校
7	12	月	～13	火	全国大会出場選手強化練習会（簿記）		長野商業高校
7	12	月			第1回デパートゆにっとに向けた学習会（ビジネス総合部会）		松本大学
7	18	日	～19	月	全国大会出場選手強化練習会（ワープロ）		緑誠蘭高校 蘭本校
7	22	木			商業小校長会		総合教育センター
7	24	土			第71回全国高等学校ビジネス計算競技大会		神奈川県：横浜武道館
7	25	日			第41回全国高等学校簿記競技大会		千葉県：千葉商科大学
7	26	月			第36回全国高等学校情報処理競技大会		千葉県：千葉商科大学
7	28	水	～29	木	商業教育講習会（ビジネス経済に関する）		全商会館
7	29	木			第72回全国高等学校ワープロ競技大会		東京都 ：産業貿易センター台東館 台東区民会館
7	30	金	～1	金	第17回全国商業教育指導者研修会（教員対象）		全商会館
8					第1回県簿記検定試験総合研究委員会	上旬	長野商業高校
8					全国商業高等学校プログラミングコンテスト		
8	1	日			各プロジェクト部会 総会（午前）		総合教育センター
8	1	日			令和7年度 商業教育研修会（午後）		総合教育センター
8	4	水	～6	金	商業教育講習会（情報スキルを伸ばす講義と実習）		大阪ビジネスフロンティア高等学校
8	4	水	～6	金	商業教育講習会（会計に関する講義と実習）		WEB
8	5	木	～7	土	第73回全国商業教育研究大会東京大会		東京都 ：日本大学商学部
8	6	金	～8	日	商業教育講習会（Webシステム開発入門）		全商会館
8	8	日			商業教育講習会（Webアプリ制作入門）		WEB
8	18	水	～23	月	令和7年度 海外研修事業		行先：マレーシア
8	20	金			第2回デパートゆにっとに向けた学習会（ビジネス総合部会）		穂高商業高校
8	20	金			プログラミング塾（ビジネス情報部会）		総合教育センター
8	20	金	～22	日	名古屋商科大学 ケースメソッドワークショップ（マーケティング・マネジメント部会）		名古屋商科大学
8	29	日			第3回商業校長会		諏訪実業高校
9	5	日	～7	火	第12回高校生合同販売デパートゆにっと（ビジネス総合部会）		山形村：アイシティ21
9	5	日			高校校長研修		総合教育センター
9	7	火			第74回全商英語検定試験		
9	11	土	～12	日	全商北信越地区事務局代表者会議		富山県：高志会館 （担当：石川県）
9	16	木			長野県簿記実務検定試験（12月19日までの任意の日）		

9	18	土	～19	金	全商北信越地区商業教育研究協議会		新潟県：朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター
9	20	月			高度資格取得合宿（ビジネス情報部会）		
9	21	火			第41回全国商業高等学校英語スピーチコンテスト		東京都：全商会館
9	28	火			第73回全商情報処理検定試験		
10	2	土	～3	日	全国商業高等学校長協会研究協議会・秋季総会		山口県
10	7	木			第4回商業校長会/第1回常任委員会		総合教育センター
10	23	土	～24	日	全商北信越地区商業教育研究会理事連絡協議会		石川県
10	25	月	～26	火	第35回産業教育フェア福島大会		福島県
11					商業進路指導研究会	中旬	担当：南信
11	1	月	12月21日	日	ビジネスコミュニケーション検定（CBT試験）		
11	1	月			第5回長野県高等学校商業競技会(新人戦) ◆ビジネス計算競技【第78回】 ◆ワープロ競技【第19回】 ◆簿記競技【第13回】 ◆情報処理競技【第12回】		担当：長野商業高校 総合教育センター
11	7	日			県産業教育振興会理事会・秋季総会 【生徒発表：須坂創成】		担当：須坂創成
11	9	火			第151回全商ビジネス計算実務検定試験		
11	11	木	～12	金	第33回全国高等学校生徒商業研究発表大会		東京都 ：江戸川区総合文化センター大ホール【担当：須坂創成高校】
11	23	火			第75回全商ビジネス文書実務検定試験		
11	25	木			第5回商業校長会/第2回評議員会		総合教育センター
11	29	月			長野県商業教育研究協議会		東信 総合教育センター
12					第6回長野県高等学校生徒商業研究発表大会		担当：南信 松本大学
12	1	水			全商ビジネス文書実務検定1級答案審査会		総合教育センター
12	2	木			第2回商業教頭会		徳高商業高校
12	14	火			第24回産業教育M I R A I フェア2025		松本市 勤労者福祉センター
12	14	火			第16回全商財務諸表分析・財務会計・管理会計検定		
12	16	木			商業小校長会		総合教育センター
12	19	日	～20	月	第50回全商北信越地区高等学校ビジネス計算競技大会 第13回全商北信越地区高等学校簿記競技大会 第11回全商北信越地区高等学校情報処理競技大会		長野県：ホテル犀北館
12	21	火			第75回全商英語検定試験		
1	5	水	～2月1日	日	第101回全商簿記実務検定試験3級（CBT試験）		
1	6	木			商業小校長会		総合教育センター
1	18	火			第74回全商情報処理検定試験		
1	19	水			第6回商業校長会		総合教育センター
1	24	月			高度資格取得合宿（ビジネス会計部会）		総合教育センター
1	25	火			第101回全商簿記実務検定試験		
1	30	日			商業小校長会		長野商業高校
2	1	火			第40回全商商業経済検定試験		
2	7	月			全国ビジネス計算教育研究協議会		WEB開催
2	7	月			全国ビジネス文書教育研究協議会		WEB開催
2	14	月	～15	火	バレンタインスイーツ販売会（ビジネス総合部会）		山形村：アイシティ21
2	24	木			第7回商業校長会		諏訪実業高校
3	7	火			全国簿記教育研究協議会		WEB開催
3	7	火			全国英語教育研究協議会		WEB開催
3	8	水			全国商業経済教育研究協議会		WEB開催
3	8	水			全国情報処理教育研究協議会		WEB開催
3	19	日			会計監査・業務監査（県商研会計・県簿記会計）		須坂創成高校
3	23	木			会計監査・業務監査（全商助成金会計・検定委員会会計）		長野商業高校

令和7年度予算

令和7年度 長野県産業教育振興会商業部会予算書

(1) 概況	収入予算額	¥224,152
	支出予算額	¥224,152
	差引残額	¥0

(2) 収入

科目	令和7年度 予算額	令和6年度 予算額	増減	令和6年度 決算額	摘要
前年度繰越金	93,682	98,841	△ 5,159	98,841	
学校会費	30,470	32,330	△ 1,860	32,330	@¥10×3,047名
本会補助金	100,000	100,000	0	100,000	
受取利息		0	0	101	
合計	224,152	231,171	△ 7,019	231,272	

(3) 支出

科目	令和7年度 予算額	令和6年度 予算額	増減	令和6年度 決算額	摘要
進路指導研究会補助	70,000	70,000	0	70,000	商業教育研究会会計へ
商業教育研究会補助	60,000	60,000	0	60,000	商業教育研究会会計へ
通信連絡費	2,000	2,000	0	0	
消耗品費	5,000	5,000	0	0	
振込手数料	8,000	7,000	1,000	7,590	学校会費振込手数料
予備費	79,152	87,171	△ 8,019	0	
合計	224,152	231,171	△ 7,019	137,590	

家庭部会

[事務局] 〒387-8502 千曲市大字屋代 2104	北信地区幹事	屋代南高等学校	井上 貴子
長野県屋代南高等学校	東信地区幹事	上田千曲高等学校	玉井智恵美
電話 026-272-2800	南信地区幹事	諏訪実業高等学校	伊藤 万貴
FAX 026-261-3451	中信地区幹事	松本第一高等学校	中沢 茜
[役員]	事務局	屋代南高等学校	柿崎 史恵
部会長	屋代南高等学校	竹内 宏枝	漆間 淳子
副部会長	諏訪実業高等学校	有賀 浩	
監事	上田千曲高等学校	弓削 俊宏	

令和6年度産振家庭部会事業報告

6月27日(木)

於)屋代南高校

第1回 役員および代表者会 総会(書面決議)

- (1) 令和5年度事業報告
- (2) 令和5年度決算報告および監査報告
- (3) 令和6年度事業計画
- (4) 令和6年度予算
- (5) 研究協議
 - ・研修について
 - ・研究集録について
- (6) 会費納入について
- (7) 当番校の順番について
- (8) 各校の様子・情報交換

11月8日(金) 長野県産業教育振興会 秋季大会

於)ホクト文化ホール

生徒研究発表(当番校 諏訪実業高校)

実践報告 「岡谷シルクドレスの製作とその後の服飾科の取り組み」

発表生徒 服飾科3年 高津 璃子 盛 咲穂

12月14日(土) 「産業教育MIRAIフェア」(県産振後援)

於)長野県総合教育センター

実践報告 諏訪実業高校

「岡谷シルクドレスの製作とその後の服飾科の取り組み」

発表生徒 服飾科3年 高津 璃子 盛 咲穂

2月25日(火)

於)屋代南高校

第2回 役員および代表者会、研修会

- (1) 令和6年度事業報告
- (2) 会計中間報告
- (3) 研究協議
 - ・令和6年度の反省及び次年度への要望
 - ・生徒研究発表報告(諏訪実業高校)
 - ・次年度の計画及び当番校について
 - ・研究集録 来年3月発行に向けての確認
- (4) 研修 「信州の果物を使った菓子」体験実習
講師 小熊 亮平氏(pâtisserie pomme rouge)
参加人数 13名

令和6年度 産振家庭部会 会計決算報告

1. 総括

収入総額	200,706 円
支出総額	71,516 円
差引残高	129,190 円

2. 収入

(単位：円)

科 目	6年度予算額 (a)	収入額 (b)	増減 (b)-(a)	備考
会費	48,000	48,000	0	8,000円×6校
本会からの助成金	80,000	80,000	0	
前年度繰越金	72,634	72,634	0	
雑収入	0	72	72	利息
合計	200,634	200,706	72	

3. 支出

(単位：円)

科 目	6年度当初 予算額	流用	流用後 予算額(a)	支出額(b)	増減 (a)-(b)	備考
事務費	5,000		5,000	220	4,780	振込手数料
役員及び総会費	3,000		3,000	0	3,000	会議費
研修費	50,000	1,296	51,296	51,296	0	講師謝礼.教材費
生徒研究発表補助	20,000		20,000	20,000	0	諏訪実業高校
産業フェア発表補助	0		0	0	0	
研究集録	50,000		50,000	0	50,000	2年に一回発行 令和7年度発行
予備費	72,634	△ 1,296	71,338	0	71,338	
合計	200,634		200,634	71,516	129,118	

令和7年度 産振家庭部会事業計画

- 7月 第1回役員および代表者会 於) 書面決議
- (1) 令和6年度事業報告
 - (2) 令和6年度決算報告および監査報告
 - (3) 令和7年度事業計画
 - (4) 令和7年度予算
 - (5) 研究協議
 - ・ 研究集録について
 - (6) 会費納入について
 - (7) 当番校の順番について
- 10月25日(土)・26日(日)
- 全国産業教育フェア福島大会
出品 当番校 屋代南高校
- 11月7日(金) 長野県産業教育振興会秋季大会
生徒研究発表 当番校 エクセラン高校
- 12月14日(日)「産業教育MIRAI フェア」(県産振後援)
実践報告 エクセラン高校
- 12月 研究集録の確認(各校に連絡) 1月中に仮原稿集稿 2月送稿
- 2月25日(水) 12:30~16:00 於) 屋代南高校
- 第2回役員および代表者会、研修会
- (1) 令和7年度事業報告、会計中間報告
 - (2) 令和7年度の報告・反省および次年度への要望
 - (3) 研究協議
 - ・ 研究集録 原稿回収に向けて確認
 - ・ 次年度の役員について
 - ・ 次年度の生徒発表について
 - (4) 研修 (予定)
- 3月 引継ぎ 諏訪実業高校へ

令和7年度 産振家庭部会予算

収入予算額 257,190 円

支出予算額 257,190 円

差引残高 0 円

1. 収入

(単位：円)

科 目	7年度予算額 (a)	6年度予算額 (b)	5年度予算額 (参考)	増減 (a) - (b)	備考
会費	48,000	48,000	0	0	8000円*6校
本会からの助成金	80,000	80,000	80,000	0	
前年度繰越金	129,190	72,634	237,038	56,556	
雑収入	0	0	0	0	
合計	257,190	200,634	317,038	56,556	

2. 支出

(単位：円)

科 目	7年度予算額 (a)	6年度予算額 (b)	5年度予算額 (参考)	増減 (a) - (b)	備考
事務費	5,000	5,000	5,000	0	切手代、郵送代
役員及び総会費	3,000	3,000	3,000	0	会議費
研修費	70,000	50,000	50,000	20,000	講師謝礼・材料費
生徒研究発表補助	30,000	20,000	20,000	10,000	エクセラン高校 MIRAI フェア発表分含
産業フェア発表補助	10,000	0	7,000	10,000	屋代南高校
研究集録	0	50,000	150,000	△ 50,000	県産振 HP 上に掲載
予備費	139,190	72,634	82,038	66,556	
合計	257,190	200,634	317,038	56,556	

令和7年度 長野県産業教育振興会学校会員名簿

No.	学 校 名	郵便番号	所 在 地	校長名	電話・FAX番号
1	下高井農林	389-2301	下高井郡木島平村大字穂高2975	早川清志	0269 82-3115 FAX 82-1813
2	中野立志館	383-8567	中野市三好町2-1-53	山崎巖	0269 22-2141 FAX 24-1251
3	須坂創成	382-0911	須坂市須坂1616	南山清高	026 245-0103 FAX 251-2350
4	長野商業	380-0872	長野市妻科243	加藤泰久	026 234-1265 FAX 234-0875
5	長野工業	380-0948	長野市差出南3-9-1	清水史明	026 227-8555 FAX 291-6250
6	更級農業	388-8007	長野市篠ノ井布施高田200	武藤穰	026 292-0037 FAX 292-9998
7	松代	381-1232	長野市松代町西条4065	阿部栄智	026 278-2044 FAX 261-2120
8	屋代南	387-8502	千曲市屋代2104	竹内宏枝	026 272-2800 FAX 261-3451
9	上田千曲	386-8585	上田市中之条626	弓削俊宏	0268 22-7070 FAX 23-5370
10	丸子修学館	386-0405	上田市中丸子810-2	北島敏宏	0268 42-2827 FAX 41-1050
11	小諸商業	384-0028	小諸市田町3-1-1	坂口健之	0267 22-0103 FAX 25-3785
12	佐久平総合技術	385-0022	佐久市岩村田991	上原一善	0267 67-4010 FAX 66-1452
13	富士見	399-0211	諏訪郡富士見町富士見3330	山岡淳一	0266 62-2282 FAX 61-1001
14	諏訪実業	392-0007	諏訪市清水3-3663-3	有賀浩	0266 52-0359 FAX 57-2430
15	岡谷工業	394-0004	岡谷市神明町2-10-3	橋詰正克	0266 22-2847 FAX 21-1005
16	辰野	399-0428	上伊那郡辰野町伊那富3644-2	清水敏	0266 41-0770 FAX 44-1001
17	箕輪進修	399-4601	上伊那郡箕輪町中箕輪13238	棚田美穂	0265 79-2140 FAX 70-1305
18	上伊那農業	399-4594	上伊那郡南箕輪村9110	小池真理子	0265 72-5281 FAX 76-8942
19	赤穂	399-4117	駒ヶ根市赤穂11041-4	吉岡和久	0265 82-3221 FAX 81-1251
20	駒ヶ根工業	399-4117	駒ヶ根市赤穂14-2	功刀裕	0265 82-5251 FAX 81-1253
21	飯田OIDE長姫	395-0804	飯田市鼎名古熊2535-2	宮澤直哉	0265 22-7117 FAX 53-4995
22	下伊那農業	395-0804	飯田市鼎名古熊2366-4	垂澤和憲	0265 22-5550 FAX 53-0339
23	蘇南	399-5301	木曾郡南木曾町読書2937-45	村松義晴	0264 57-2063 FAX 57-1009
24	木曾青峰	397-8571	木曾郡木曾町福島1827-2	依田健	0264 22-2119 FAX 21-1056
25	塩尻志学館	399-0703	塩尻市広丘高出4-4	堀内雅司	0263 52-0015 FAX 51-1310
26	松本工業	390-8525	松本市筑摩4-11-1	野本裕之	0263 25-1184 FAX 27-6170

No.	学 校 名	郵便番号	所 在 地	校 長 名	電話・FAX番号
27	南 安 曇 農 業	399-8205	安曇野市豊科4537	井 出 敦	0263 72-2139 FAX 71-1150
28	穂 高 商 業	399-8303	安曇野市穂高6839	三 宅 浩 一	0263 82-2162 FAX 81-1066
29	池 田 工 業	399-8601	北安曇郡池田町池田2524	藤 田 洋 子	0261 62-3124 FAX 61-1018
30	松 商 学 園	390-8515	松本市県3-6-1	長 野 雅 弘	0263 33-1210 FAX 33-1213
31	松 本 第 一	390-0303	松本市浅間温泉1-4-17	塩 野 英 雄	0263 46-0555 FAX 46-7270
32	エ ク セ ラ ン	390-0221	松本市里山辺4202	西 沢 宏	0263 32-3701 FAX 35-9080

長野県産業教育振興会会員名簿

令和7年11月1日現在

長野市田尻木材(株)しあわせや

〔第1支会関係〕114社

(長野市88社)

長野市(株)R&Cながの青果

- 〃 亜細亜印刷(株)
- 〃 (株)アスク
- 〃 (株)アスペック
- 〃 (株)アップル運輸長野営業所
- 〃 (株)アルファ・サリダ
- 〃 イシダ事務機(株)
- 〃 (株)岩野商会
- 〃 岡谷酸素(株)長野営業所
- 〃 (株)おびなた
- 〃 (株)おらが園
- 〃 (株)カクイチ
- 〃 カシヨ(株)
- 〃 カシヨ商事(株)
- 〃 金澤工業(株)
- 〃 協栄電気興業(株)
- 〃 グリーン長野農業協同組合
- 〃 小諸倉庫(株)直営ホテルニューナガノ
- 〃 (株)コヤマ
- 〃 (有)サイナミ
- 〃 (株)サン環境計画
- 〃 (株)塩沢本店
- 〃 信濃毎日新聞社
- 〃 (株)シューマート
- 〃 昭和電機産業(株)
- 〃 (株)シンエイ・ハイテック
- 〃 (株)信越車体
- 〃 信越定期自動車(株)
- 〃 信越理研(株)
- 〃 信教印刷(株)
- 〃 新光電気工業(株)
- 〃 新日本警備保障(株)
- 〃 末広商事(株)
- 〃 セコムジャスティック上信越(株)長野営業所
- 〃 セコム上信越(株)長野統轄支社
- 〃 セコムテクノ上信越(株)
- 〃 善光寺白馬電鉄(株)
- 〃 (株)戦略デザインラボ
- 〃 (株)大松建設
- 〃 (株)タカチホ
- 〃 (有)たかの写真館
- 〃 (株)竹村製作所

- 〃 中外印刷(株)
- 〃 (一財)中部電気保安協会長野支店
- 〃 (株)テレビ信州
- 〃 (株)電算
- 〃 東京法令出版(株)
- 〃 (株)トーエネック長野支店
- 〃 (株)TOSYS
- 〃 (株)富屋
- 〃 トライアン(株)
- 〃 (株)中嶋製作所
- 〃 長野愛知電機(株)
- 〃 長野運送(株)
- 〃 (社)長野県経営者協会
- 〃 長野県中小企業家同友会
- 〃 長野県中小企業団体中央会
- 〃 長野商工会議所
- 〃 長野信用金庫
- 〃 (株)長野ダイハツモータース
- 〃 (株)ながの東急百貨店
- 〃 ながの農業協同組合
- 〃 長野日野自動車(株)
- 〃 (株)長野フロー
- 〃 仁科工業(株)
- 〃 日産部品長野販売(株)
- 〃 (株)八十二銀行
- 〃 (株)羽生田鉄工所
- 〃 (株)ビー・クス
- 〃 不二越機械工業(株)
- 〃 (株)北信帆布
- 〃 (株)前田製作所
- 〃 松澤工業(株)
- 〃 (株)松代観光企画
- 〃 (株)松代ホンダ
- 〃 (株)マツハシ冷熱
- 〃 (株)マナテック
- 〃 マルイチ・ロジスティクス・サービス(株)
- 〃 (株)マルオカ
- 〃 マルコメ(株)
- 〃 (株)丸水長野県水
- 〃 (株)みすずコーポレーション
- 〃 宮澤木材産業(株)
- 〃 明和印刷(株)
- 〃 (株)八幡屋磯五郎

長野市(株)萬屋商店

〃 (株)ラポーザ

(須坂市・上高井郡10社)

須坂市オリオン機械(株)

- 〃 興和ゴム工業(株)
- 〃 (株)信東産業
- 〃 (株)鈴木
- 〃 スミサカ電機(株)
- 〃 (株)大福食品工業
- 〃 (株)ニットー
- 〃 マツナガ建設(株)
- 〃 (株)Euro Japan Advantage

上高井郡アスザック(株)

(中野市4社)

中野市(株)武田

- 〃 中野市農業協同組合
- 〃 中野土建(株)
- 〃 中野プラスチック工業(株)

(飯山市1社)

飯山市長野FCLコンポーネント(株)

(千曲市・埴科郡8社)

千曲市(株)アルプスウェイ長野センター

- 〃 エムケー精工(株)
- 〃 長野電子工業(株)
- 〃 フレックスジャパン(株)
- 〃 丸善食品工業(株)

埴科郡(株)栗林製作所

- 〃 KYB(株)
- 〃 (株)竹内製作所

(北佐久郡1社)

北佐久郡(株)カネト

(県外 2社)

東京都(株)ライセンスアカデミー
〃 (株)オカムラ

会員校 8校

下高井農林高等学校
中野立志館高等学校
須坂創成高等学校
長野商業高等学校
長野工業高等学校
更級農業高等学校
松代高等学校
屋代南高等学校

〔第2支会関係〕82社

(小諸地区) 19社

小諸市浅間エンジニアリング(株)
〃 小諸商工会議所
〃 三映電子工業(株)
〃 信州味噌(株)
〃 (株)ツルヤ
〃 OKIネクステック(株)
〃 (有)中松井製作所
〃 日精エー・エス・ビー機械(株)
〃 (株)八十二銀行小諸支店
〃 (株)山浦管工
〃 ヤマト化工(株)
〃 (株)ユウワ

御代田町(株)くるまや
〃 シチズンマシナリー(株)
〃 マルニ工業(有)
〃 ミネベアミツミ(株)軽井沢工場
立科町イッシン工業(株)
〃 月産業(有)
軽井沢町(株)SK花企画

(長野地区) 1社

長野市長野県中小企業家同友会

(上小地区) 34社

上田市(株)アルカディア
〃 (株)ANX
〃 (株)石原産業
〃 (株)上田ケーブルビジョン
〃 上田市商工会
〃 上田信用金庫
〃 上田プラスチック(株)
〃 カネテック(株)
〃 コムパックシステム(株)
〃 山洋電気(株)上田事業所
〃 渋沢電設(株)
〃 (株)城南製作所
〃 信越電線(株)
〃 信州ハム(株)
〃 千曲建設工業(株)
〃 (有)東郷堂
〃 (株)長野銀行上田支店
〃 (株)八十二銀行上田支店
〃 日置電機(株)
〃 松山(株)
〃 丸子工業振興会
〃 丸子十日会
〃 丸子ライオンズクラブ
〃 丸子ロータリークラブ
東御市(株)アヅマ
〃 I PDロジスティックス(株)
〃 オリエクス(株)雷電工場
〃 コトヒラ工業(株)
〃 (株)ミマキエンジニアリング
〃 ミマキ電子部品(株)

坂城町(株)栗林製作所
〃 カヤバ(株)長野工場
〃 (有)長野エーシーエス
〃 日精樹脂工業(株)

(佐久地区) 28社

佐久市Phase One Japan(株)
〃 TDK(株)浅間テクノ工場
〃 白田経理専門学校
〃 (株)エンブラ
〃 小林建設工業(株)
〃 佐久浅間農業協同組合
〃 佐久総合病院
〃 (株)佐々木工業
〃 (株)シナノ
〃 (株)ジムマネジメント
〃 シャッターセンター(株)
〃 信州消毒(株)
〃 浅南工業(株)
〃 双信電機(株)
〃 ソーマ・T・K(株)
〃 (株)高見沢サイバネティックス
〃 武重本家酒造(株)
〃 千曲バス(株)
〃 (株)東京マイクロ
〃 (有)ナカカツ
〃 中川電気工業(株)
〃 長野吉田工業(株)
〃 日精電機(株)
〃 (株)パスカル
〃 (株)丸信製作所
〃 柳沢電設工業(株)
〃 山喜ソーイング(株)信州工場
〃 (株)吉田製作所

会員校4校

上田千曲高等学校
丸子修学館高等学校
小諸商業高等学校
佐久平総合技術高等学校

〔第3支会関係〕 265社

(諏訪地区) 66社

岡谷市TPR(株)長野工場

- // (株)エグロ
- // (株)岡谷組
- // 岡谷酸素(株)
- // 岡谷商工会議所
- // (株)カネジョウ
- // 興和工業(株)
- // (株)小松プレジジョン
- // 水道建設(株)
- // (株)スワコー
- // (株)スワコアッセンブリー
- // 諏訪信用金庫
- // (株)ダイヤ精機製作所
- // (株)豊島屋
- // (株)八十二銀行岡谷支店
- // (株)原田精工
- // (有)丸高製作所
- // (株)丸真製作所
- // マルヤス機械(株)
- // ミクナスファイン

エンジニアリング(株)

- // 山岸建設(株)
- // (株)大和製作所
- // 山二発條(株)

諏訪市エルシーブイ(株)

- // (株)国興
- // 信州諏訪農業協同組合
- // 諏訪商工会議所
- // スワテック建設(株)
- // セイコーエプソン(株)
- // (有)高橋製作所
- // (株)電管エンジニアリング
- // (株)八十二銀行諏訪支店
- // 浜税務会計事務所
- // (株)ホテル紅や

茅野市(株)アイン

- // (株)キッツ茅野工場
- // (株)キッツマイクロフィルター
- // (株)キッツメタルワークス
- // シントク(株)
- // 高島産業(株)
- // 茅野商工会議所
- // 東洋精機工業(株)
- // 長野精工(株)
- // 南信電気工業(株)
- // (株)ニチワ工業
- // 野村ユニソン(株)
- // (株)八十二銀行茅野支店
- // ファナックパートロニクス(株)
- // 宮坂ゴム(株)
- // (株)みやま
- // 八ヶ岳乳業(株)

下諏訪町WashiON(株)

- // 入一通信工業(株)
- // 下諏訪商工会議所
- // 大和電機工業(株)

富士見町(株)エンドウ

- // カゴメ(株)富士見工場
- // ゴコー電工(株)
- // (株)スター精機
- // 住友電工ワ[®]ティフロンティア(株)
- // (株)八十二銀行富士見支店
- // (株)富士精機製作所
- // 富士見高原医療福祉センター
- // 富士見町商工会

原村 原村商工会

(上伊那地区) 122社

辰野町(株)IHI回転機械エンジニアリング

辰野事業所

- // (株)IHI
- // エアロマニューファクチャリング
- // J A上伊那辰野支所
- // 旭精工(株)
- // 井桁屋書店
- // 笠原正稔税理士事務所
- // 共和堂新聞店
- // (株)コニカミノルタサプライズ

辰野工場

- // (株)三進精機
- // 辰野光学(株)
- // 辰野製パン工場
- // たつのパークホテル
- // 辰野町商工会
- // (株)平井星光堂さくら工場
- // 米玉堂食品(株)
- // ユニバース光学工業(株)
- // (株)吉江プロパン

箕輪町アルプス中央信用金庫箕輪支店

- // J A上伊那箕輪町支所
- // KOA(株)
- // NTN(株)長野製作所
- // 赤羽鉄工(株)
- // 旭千代田工業(株)
- // 旭松食品(株)伊那工場
- // (有)井口モーターズ増田屋店
- // キョウデン(株)
- // 興進製作所(株)
- // (株)テセック
- // ナカムラマジック(株)
- // (有)南信熱錬工業
- // (有)根橋製作所
- // (株)八十二銀行箕輪支店
- // 富士工業(株)
- // プラトーン(株)
- // (株)マコメ研究所
- // (株)マツシマ
- // 箕輪建設工業(株)
- // みのわテック(株)

南箕輪村大明化学工業(株)

- // (株)マシンエンジニアリング
- // (株)堀建設

岡谷市(株)エグロ

伊那市アルプス中央信用金庫

- // (株)五十鈴
- // (有)伊那科学器械店
- // 伊那商工会議所
- // 伊那食品工業(株)
- // 伊那燃料(株)
- // 伊那バス(株)
- // (株)イナリサーチ
- // (株)小椋
- // 上伊那農業協同組合
- // (株)キッツ伊那工場
- // サン工業(株)
- // 三洋グラビア(株)
- // 伸和コントロールズ(株)
- 長野事業所
- // 西武建工(株)
- // (株)竹腰工業所
- // 都築木材(株)
- // 東武トップツアーズ(株)伊那支店
- // (株)南信化成
- // (株)ニシザワ
- // ニッパツフレックス(株)
- // 日本濾過器(株)伊那工場
- // (株)八十二銀行伊那支店
- // (有)文正堂
- // ルビコン(株)

駒ヶ根市アイエイエム電子(株)

- // 石田建設(株)
- // (株)伊勢喜
- // (株)ウラノ商工
- // 小澤建設(株)
- // 上伊那農業協同組合
- 駒ヶ根支所
- // (株)川岸商会
- // 気賀沢税理士事務所
- // (株)北澤電機製作所
- // 窪田建設(株)
- // (株)倉田工務店
- // (株)コガネイ駒ヶ根事業所
- // 駒ヶ根自動車産業(株)
- // 駒ヶ根商工会議所
- // (株)駒ヶ根電化
- // 坂本電機(株)
- // (株)塩澤製作所
- // (株)第一物産
- // (名)田中製パン所

駒ヶ根市塚田理研工業(株)

- // 帝国通信工業(株)赤穂工場
- // 天竜精機(株)
- // (株)トーワ
- // トーハツマリー(株)
- // (株)長野銀行駒ヶ根支店
- // ナパック(株)
- // ニデックドライブテクノロジー(株)
- 駒ヶ根工場
- // 日本シャフト(株)駒ヶ根工場
- // (有)日本バイオリン研究所
- // (株)ハーモニックウインベル
- // (株)ハヤシ
- // 林エンジニアリング(株)
- // ヒラサワ機工(株)
- // (株)丸滝
- // (有)森文具店
- // (株)ヤマウラ
- // (株)ヨウホク
- // (株)リボール

飯島町飯島町商工会

- // NTKセラミック(株)
- // (株)ティーアイシー
- // (株)ナンシン
- // (株)南信精機製作所
- // (株)マルヤス長野
- // (株)芳和精機

中川村中川村商工会

- // 豊信合成(株)

宮田村タカノ(株)

- // (株)ティービーエム
- // 日本発条(株)伊那工場
- // (有)初崎製作所
- // (株)マスタ
- // (株)ミヤタ
- // 宮田村商工会
- // 横河マニュファクチャリング(株)
- 駒ヶ根事業所

(飯伊地区) 77社

飯田市TDKエレクトロニクスファクトリーズ(株)飯田工場

- // (株)NE X A S
- // 旭松食品(株)
- // アジア電子工業(株)
- // 新井電気工事(株)
- // (株)飯田自動車学校
- // 飯田商工会議所
- // 飯田信用金庫
- // 飯田帝通(株)
- // 飯田米穀(株)
- // (株)飯田ボイラー
- // 伊賀良建設(株)
- // いちよし証券(株)飯田支店
- // エヌティーツール(株)飯田工場
- // (株)オリエントトラベル
- // 勝間田建設(株)
- // 喜久水酒造(株)
- // (有)北原土木
- // 木下建設(株)
- // (有)キング堂
- // (株)キンポーメルテック
- // 神稲建設(株)
- // (有)小作商会
- // 小林製袋産業(株)
- // (株)伍福園
- // コンテックナガイ(株)
- // (株)三六組
- // 山京インテック(株)
- // (株)島津デバイス製造カルニュー

飯田事業所

- // (株)ジョイフル・テン
- // シルクホテル 中田製絲(株)
- // 信南交通(株)
- // (株)正興ペイント工業
- // (株)セイコーアドバンス飯田支店
- // 多摩川マイクロテップ(株)
- // 天竜丸澤(株)
- // (株)戸田屋
- // (株)トマツ本店
- // 東陽興業(株)
- // 長野日野自動車(株)飯田支店
- // (株)中村
- // 夏目光学(株)
- // 南信三菱自動車販売(株)

〔第4支会関係〕 362社 (有)岐蘇シャッター

飯田市(株)八十二銀行飯田支店

- // (株)原鉄
- // (株)平田商会
- // (株)富士電機
- // マルマン(株)
- // みなみ信州農業協同組合
- // 宮下製氷冷蔵(株)
- // 明和工業(株)
- // 龍共印刷(株)
- // 輸入石油(株)
- // 吉川建設(株)
- // ヨシザワ印刷(株)
- // 北沢建設(株)
- // (株)リックス

長野市(株)平安堂

松川町(株)コシブ精密長野工場

- // NSKマイクロプレシジョン(株)

高森町飯田精密(株)

- // (株)乾光精機製作所
- // (株)協和精工
- // 三洋工具(株)長野事業所
- // (株)長野自動車センター飯田支店

阿智村KOA(株)七久里の杜

- // 化成工業(株)
- // (有)ホテル恵山
- // 南信州菓子工房(株)
- // 盟和産業(株)長野工場

下条村リンクステックYGA(株)

喬木村(株)アジマ自動車学校

- // 飯田精機(株)
- // (株)はやし

豊丘村共栄ダンボール(株)

- // クロダ精機(株)
- // 天恵製菓(株)

会員校10校

- 富士見高等学校
- 諏訪実業高等学校
- 岡谷工業高等学校
- 辰野高等学校
- 箕輪進修高等学校
- 上伊那農業高等学校
- 赤穂高等学校
- 駒ヶ根工業高等学校
- 飯田OIDE長姫高等学校
- 下伊那農業高等学校

(蘇南支部) 111名

南木曾町長

- 末松博幸
- 楯 富夫
- 野村 淳
- 小幡忠実
- 松瀬孝一
- 志水五郎
- 小原悦治
- 志水孝夫
- 青木隆之
- 磯村正義
- 古瀬 満
- 永友義郎
- 鈴木為良
- 田中淳司
- 楯 盛親
- 田口久夫
- 松瀬博敏
- 尾越 進
- 鈴木光吉
- 神崎泰吉
- 原 正男
- 濟藤克仁
- 古田正一
- 山崎隆二
- 今井士郎
- 藤原義則
- 勝野 実
- 北原宏之
- 白金克彦
- 森 洋司
- 林 利光
- 下垣外 輝久
- 小倉建築設計事務所
- 南木曾発条(株)
- (株)八十二銀行南木曾支店
- 岐阜信用金庫坂下支店
- 栗山木工(有)
- J A木曾南部支所
- 奥田工業(株)
- (株)宮地組
- (株)半坂土木
- 木曾地域振興(株)
- (有)平田管業店
- (株)管建工業

- (有)岐蘇シャッター
- 三殿陸送(有)
- (株)高峰楽器製作所
- (有)藤井商店
- (有)坂下鉄工所
- (有)中島石油店
- (有)中島工業
- 大宗土建(株)
- (株)名工土木
- 南木曾商工会
- (株)丸麦
- 田口土木(有)
- (有)南木曾生コン工場
- 三留野土建(株)
- (有)土生都組
- (株)小島塗装工業所
- 進興工芸
- 和泉屋
- 大間見屋
- (有)アサイ
- サンショップイシカワ
- 志水製材所
- ボンブラン
- 木曾自動車販売(株)
- メディアアック(株)
- 楯木工製作所
- (株)二三石油
- (株)ヤマニ
- (有)丸信工機
- (株)松山建材
- (株)松山建設
- タイヤポート アオシマ
- (有)南木曾クレーン
- 篠崎医院
- 木工工房芸さかい
- (有)イマル自動車
- 水野歯科医院
- 小幡コンクリート工業(株)
- 南木曾町役場管理職会
- 木曾プロモーションズ
- すずむら
- 下嵯峨屋
- そでかわ
- 岩井屋
- 鈴屋
- 永徳屋
- 栄光自動車板金
- あぶら屋
- 南木曾木材産業(株)
- 松代屋
- ささき

しんや
㈱南木曾観光タクシー
志水木材産業㈱
カネチキリ小原商店
㈲カネ金小椋製盆所
大蔵ロクロ工芸
床浪荘
吉村電気商会
南木曾衣料品組合
㈲ミツイシ
㈱松宮
松原養魚場
美容室フジハラ
㈱東徳
蘇南高等学校

(木曾支部) 69名

木曾町長
千村 稔(同窓会長)
ちゃんこ辰乃屋
アルプス物産㈱
マスダ工芸
㈲板野工芸
㈲オオハタスポーツ
大林工業㈱
おんたけ交通㈱
木曾路の宿いわや
㈱加藤組
㈱木曾管業
木曾精機㈱
木曾農業協同組合
㈱くるまや本店
桜井牛乳店
㈱西峯建設
NTP南信㈱木曾店
㈱つたや本店
木曾福島金融団
長野県建設業協会木曾支部
原内科医院 原 恒男
眞岡薬局 眞岡俊行
松岡新聞店
㈱木曾駒ミクロ
㈱森本建設
㈲やま路書店
㈲山下工務店
由井機械㈱
M T S 松本ツアーサービス㈱
㈲芳香堂
喜しろう

田中屋 林祐彦
高沢モータース㈱
㈱正沢林業
上松町長
木曾化工㈱
木曾官材市売協同組合
上松電子㈱
木曾木材工業協同組合
㈲国光工業上松出張所
山一建設㈱
向陽電気商会㈱
のむら木材㈱ 野村 弘
木曾漆器工業協同組合
㈱本山漆器店
㈱山加荻村漆器店
木祖村長
奥原医院
木曾土建工業㈱
マルオカ工業㈱
㈱湯川酒造店
日野製菓㈱
㈱井口建材
木曾駒高原観光開発㈱
木曾森林組合
昭和産業㈱木曾生コン工場
㈲澤口建設
㈱エビサワ
㈲出口建設
王滝村長
㈲エイチ・アイ・エフ
㈲やまか
㈱霧しな
上松プレス㈱
㈲櫻井設備
㈱中善酒造店
御菓子司 田口
木曾青峰高等学校

(塩筑支部) 34名

三全精工㈱
㈱八十二銀行広丘支店
㈱長野銀行塩尻支店
松本信用金庫塩尻支店
㈱アルプス
中信興業㈱
長野森紙業㈱塩尻事業所

長野県信用組合塩尻支店
㈱サンコー
セイコーエプソン㈱広丘事業所
塩尻商工会議所
カンリウ工業㈱
㈱総合印刷
諏訪倉庫㈱塩尻支店
㈱林農園
㈱井筒ワイン
洗馬農業協同組合
㈱東陽
信州吉野電機㈱
㈱ユニコン
美勢商事㈱
DOWAパワーデバイス㈱
長野県労働金庫塩尻支店
㈱トライアン相互
清沢土建㈱
㈲木下商店
㈱チンタイバンク
㈲アオイ工業
赤羽工機㈲
㈲イトウプリント
甲信工業㈱
東京都市大学塩尻高等学校
田川高等学校
塩尻志学館高等学校

(松筑支部) 72名

電算印刷㈱
サンリン㈱
藤森秀一
社会医療法人財団慈泉会相澤病院
赤羽産業㈱
アステップ信州㈱
㈱井上
税理士法人上野会計事務所
㈱オカノ
㈱カタセ
㈱上條器械店
カンロ㈱松本工場
キッセイ薬品工業㈱
三協電気工業㈱
高山理化精機㈱
東洋計器㈱
ハシバテクノス㈱
トピーファスナー工業㈱
㈱長野銀行
フジゲン㈱

松本ガス(株)
 松本事業(株)
 松本商工会議所
 松本信用金庫
 松本鉄工所(株)
 リニア電気工事(株)
 松本シェル石油(株)
 (株)長野菅公学生服
 中部電力パワーグリッド(株)松本支社
 (株)ナカツタヤ
 昭和電機産業(株)松本支店
 大沢電機(株)松本営業所
 (有)信州防災
 (株)デンセン松本支店
 (株)信越報知
 富士コムテック(株)
 (株)アーキディアック
 北野建設(株)松本支店
 (一財)中部電気保安協会 松本営業所
 長野県信用組合 城東支店
 (株)トーエネック 松本営業所
 岡野薬品(株)
 甲信商事(株)
 桜田電気工業(株) 松本支店
 (株)信越ワキタ 松本営業所
 (株)マナテック松本支店
 アクサ生命保険(株)松本支社
 (有)村山工業
 (株)守谷商会 松本支店
 (株)栄建
 (株)水建
 (株)トータス
 (株)県設計
 (株)アルプス・ジー・イー
 (株)ニシマ
 (株)日本広告
 松本大学
 梓川高等学校
 松本県ヶ丘高等学校
 松本美須ヶ丘高等学校
 松本深志高等学校
 松本蟻ヶ崎高等学校
 松本筑摩高等学校
 松本工業高等学校
 明科高等学校
 松商学園高等学校
 松本国際高等学校
 松本第一高等学校
 エクセラシオン高等学校
 信濃むつみ高等学校
 他2社

(豊科支部) 18名

あづみ農業協同組合
 豊科フィルム(株)
 豊科総合開発(株)
 長野県信用組合安曇野支店
 日本電熱(株)
 日本フェンオール(株)長野工場
 (有)大気堂
 横山建設(株)
 (株)アズミエンジニア安曇野支店
 (株)長野銀行豊科支店
 (株)マル井
 (株)まるたか
 (株)南安精工
 (株)ハーモニック・ドライブ・システムズ
 ゴールドパック(株)あずみ野工場
 豊科高等学校
 南安曇農業高等学校
 他1社

(穂高支部) 22名

(株)穂高自動車学校
 (株)GSユアサ安曇野
 (有)かねなか金物店
 穂高神社
 (有)降旗書店
 (有)まるえい
 (有)丸山菓子舗
 (株)穂高製作所
 医療法人仁雄会 穂高病院
 (株)小宮山製菓
 (株)武井組
 (有)あだち
 (株)長野銀行穂高支店
 長野県信用組合穂高支店
 (株)八十二銀行穂高支店
 松本信用金庫穂高支店
 あづみ農業協同組合
 東日本旅客鉄道(株)穂高駅
 (株)サン工機
 安曇野市商工会 穂高支所
 あづみ野テレビ(株)
 穂高商業高等学校

(大北支部) 36名

(株)公認大町自動車教習所
 (株)相模組
 長野県建設業協会大北支部
 (株)傳刀組
 (株)島崎組
 (株)峯村組
 福浦建設(株)
 北陽建設(株)
 富士電機パワーセミコンダクタ(株)
 日特工業(株)
 大町市温泉開発(株)
 立山プリンスホテル
 (有)大塚精工
 北アルプス医療センターあづみ病院
 (株)八十二銀行池田支店
 黒田精工(株)長野工場
 赤田工業(株)
 矢崎新聞店
 (株)小山組
 大北農業協同組合
 (株)荻窪金型製作所
 (株)サン工機
 中部日本電子(株)
 富士電機メーター(株)
 (有)アサハラ
 (株)つばくろ電機
 (株)デンソーエアクール
 (株)近藤紡績所大町工場
 池田町社会福祉協議会
 大雪溪酒造(株)
 ニチコン製箔(株)大町工場
 (株)レジトン
 ニチコン大野(株)長野工場
 大町岳陽高等学校
 白馬高等学校
 池田工業高等学校

長野県産業教育振興会会則

第1条 本会は、長野県産業教育振興会という。

第2条 本会の事務所は常任理事長校におく。

第3条 本会は、財団法人産業教育振興中央会と連携し、本県産業教育の振興を図り、産業の発展に資することを目的とする。

第4条 本会の目的を達成するため、概ね下記の事業を行う。

- (1) 産業界関係者と産業教育関係者との懇談協議会の開催
- (2) 講演会、講習会の開催
- (3) 研究の委託助成
- (4) 産業並びに産業教育の視察、調査研究及び資料の収集
- (5) 産業又は産業教育功労者の表彰
- (6) 産業又は産業教育に関する諮問答申又は意見の提出
- (7) その他本会の目的達成に必要な事項

第5条 本会は下記の者をもって組織する。

- (1) 産業界及び産業教育に関する諸団体
- (2) 産業教育に関する学校並びにその関係者
- (3) 長野県教育委員会
- (4) その他本会の趣旨に賛同する者

第6条 本会に下記の役職員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 若干名
- (3) 常任理事 1名
- (4) 理事 若干名
- (5) 評議員 16名以内
- (6) 監事 2名
- (7) 幹事 若干名

第7条 会長、副会長及び常任理事は、理事の互選で選出し総会の承認を受けるものとする。

- 2 理事は、評議員会で選任する。
- 3 評議員は、部会及び支会等から推薦し会長がこれを委嘱する。
- 4 監事は、評議員会が選任する。
- 5 幹事は、会長が委嘱する。

第8条 前条の理事及び監事の選任、評議員の推薦方法については、別に定める。

第9条 本会に名誉会長及び顧問を置くことができる。

- 2 名誉会長は、評議員会の決議によりこれを推薦する。
- 3 顧問は、評議員会の決議を経て会長が委嘱する。

第10条 会長は、本会を統括し、本会を代表する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長事故あるときは、その職務を代理する。
- 3 常任理事は、会務の処理を統括する。
- 4 理事は、理事会を組織し、会務を掌理する。
- 5 評議員は、評議員会を組織し、必要な事項を審議する。

6 監事は、財務及び業務を監査する。

7 幹事は、会長及び常任理事の命を受け、会務を処理する。

第11条 役員は任期は2年とする。ただし、官公職により役員に選任又は委嘱された者が、その職を失ったときは離職したものとする。

2 補欠の役員は前任者の残任期間とする。

3 役員は再選することができる。

第12条 会議は、総会、理事会及び評議員会とし、毎年1回以上会長が召集する。

2 会議に付議する事項は、次のとおりとする。

- (1) 事業計画及び事業報告
- (2) 予算及び決算
- (3) 会則及び諸規定の制定又は改廃
- (4) その他会長が必要と認めた事項

第13条 本会に下記の部会を置く。

- (1) 農業部会
- (2) 工業部会
- (3) 商業部会
- (4) 家庭部会

2 部会に関し必要な事項は、別に定める。

第14条 本会に下記の支会を置く。

- (1) 第一支会（長野市、須坂市、中野市、飯山市、千曲市、埴科郡、上高井郡、下高井郡、上水内郡、下水内郡）
- (2) 第二支会（上田市、小諸市、佐久市、東御市、南佐久郡、北佐久郡、小県郡）
- (3) 第三支会（岡谷市、諏訪市、飯田市、伊那市、駒ヶ根市、茅野市、上伊那郡、下伊那郡、諏訪郡）
- (4) 第四支会（松本市、大町市、塩尻市、安曇野市、木曾郡、東筑摩郡、北安曇郡）

2 支会に関し必要な事項は、別に定める。

第15条 本会の経費は、会費、寄付金及びその他の収入をもって充てる。

第16条 会費は、団体会費、学校会費とし、会費の額は理事会にて定め、年度内の指定する期日までに納付するものとする。

第18条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

附則

- 1 この会則実施に当たり第7条の規定にかかわらず、会長及び副会長は理事会の決議で選出するものとする。
- 2 この会則は昭和27年5月9日から施行する。

改正経過

- ・ 昭和50年12月15日改正
- ・ 昭和60年11月29日改正
- ・ 平成14年11月29日改正
- ・ 平成17年 5月30日改正
- ・ 平成18年 4月 1日改正（市町村合併表示）
- ・ 平成26年 5月23日改正（基金解散）

長野県産業教育振興会会則細則

平成 14 年 5 月 30 日

第 1 条 この細則は、長野県産業教育振興会会則第 16 条の規定に基づき、支会等が本会へ納入する会費について定める。

第 2 条 会費納入にかかる会員の区分は、次のとおりとする。

- (1) 団体会費納入者とは、支会及び長野県教育委員会とする。
- (2) 学校会費納入者とは、学校会員とする。

第 3 条 団体会費は、次のとおりとする。

- (1) 支会が本会へ納入する会費は、支会割費 300,000 円に支会の 1 会員当たり 100 円を加えた額とする。
なお、支会の会員とは、長野県産業教育振興会の会報に掲載する会員名簿の会員とする。
- (2) 長野県教育委員会の会費は、年額 80,000 円とする。

2 学校会費は、次のとおりとする。

単位：円

	大規模校	小規模校
中央会 通常会費	16,000	12,000
中央会刊行物	1,300	1,300
県産振学校会費	3,000	3,000
産振対象生徒数（一人当たり）		
全日制	35	35
定時制	25	25

(注)小規模校…全定併置校は全日 3・定時 4 学級以下、全日単独校は 3 学級以下、定時単独校は 4 学級以下の学校

第 4 条 会費は、本会の発行する請求書により、指定する期日までに納付するものとする。

2 支会の会員数は、前年度末会員数とする。

附則

1 この細則は、平成 14 年 4 月 1 日から施行する。

附則

1 この細則は、平成 22 年 6 月 1 日から施行する。

2 第 3 条第 2 項に定める学校会費表中の中央会 産業予算確保対策費は削除する。

附則

1 この細則は、令和 4 年 4 月 1 日から施行する。

長野県産業教育振興会役員選任等について（会則第 8 条関係）

1 理事の選任は、次のとおりとする。

- (1) 各支会から 1 名
- (2) 財団法人長野県産業教育振興基金から 1 名（支会選出と併任可）
- (3) 長野県教育委員会から 1 名
- (4) 学校会員から評議員会が選出した者 1 名
- (5) 理事会が必要と認めた場合、会員から評議員会が選出した者若干名

2 評議員の推薦は、次のとおりとする。

- (1) 各支会から 2 名
- (2) 各部会から 1 名
- (3) 長野県教育委員会から 2 名
- (4) 長野県総合教育センターから 1 名

3 監事の選任は、次の各号により任期毎に交代してする。欠員が生じた場合の後任の選任は、当該部会からする。

- (1) 農業部会及び商業部会から各 1 名
- (2) 工業部会及び家庭部会から各 1 名

この定めは、平成 17 年 4 月 1 日から施行する。

ごかしきん
御下賜金記念産業教育功労者表彰規程

公益財団法人産業教育振興中央会

産業教育功労者の表彰を受けられる資格は、次のいずれかに該当する者とする。

- 1 産業教育に関する学校に在職中(在職経験のある場合を含む。)の教職員のうち、産業教育に顕著な功労があり、退職時に、毎年度末現在で規定勤続年数満30年以上かつ年齢満60歳以上である者。
産業教育に関する学校とは、国・公・私立の専門高校(専門学科を置く高等学校を含む)等とし、勤続年数の算定は、産業教育に関する専門学科の教職経歴は、勤続年数の10分の10、普通科のみを置く高等学校の教職経歴または産業教育に直接関係のない一般行政の事務経歴は、勤続年数の10分の5とする。
なお、勤続年数が10分の5の場合、月数に端数が出るときは、月の15日以上は繰り上げ、15日未満は切り捨てるものとする。
- 2 「1」に該当する者以外の者で、産業教育の振興に特に顕著な功労のある者。

ごかしきん
御下賜金産業教育功労者表彰に関する細則

- 1 国・公・私立の専門高校等の教職員とは、校長、副校長、教頭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師等であること。
- 2 国・公・私立の専門高校、専門学科を置く高等学校の勤続年数は、これを通算すること。この場合、専門学科に関連する企業、研究機関等の勤続年数については、これを通算することができる。
- 3 専門高校等の専門教科「家庭」「情報」を担当していた者が、勤続年数の3分の1程度、普通高校で「家庭」「情報」を担当した場合の勤続年数の算定は10分の10とすることができる。
- 4 退職した者が再任した場合は、その前後の勤続年数はこれを通算すること。
- 5 休職については、その理由を具体的に記入し、その期間は勤続及び在職年数から除くこと。
- 6 非常勤講師歴については、経歴欄に記入すること。勤続年数は「0」と記入する。
(審査の際考慮することがある)
- 7 推薦上の留意事項
(1) 各都道府県産業教育振興会長は、教育委員会と協議の上、被推薦者を厳選して推薦すること。

- (2) 推薦に当たっては、定められた様式に従い、推薦回答文書(様式1)に被推薦者一覧(様式2)と推薦調書(様式3)を添付するとともに、推薦調書の功績欄の記載内容は具体的かつ正確に記述すること。
- (3) 表彰規程1の「顕著な功労のある者」とは、単なる永年勤続者ではなく、例えば、全国的、全県的な産業教育の振興充実に著しい業績があると認められる者及び産業教育の特定分野の実践活動に著しい功績を有すると認められる者とする。
- (4) 表彰規程2の「1」に該当する者以外の者で、産業教育の振興に特に顕著な功労のある者とは、
ア. 勤続満30年には僅かに不足するが、表彰規程1と同様の功労があると認められる教職員。
イ. 表彰規程1と同様の功労があると認められる教職員で、すでに何らかの理由により退職している者。
ウ. 産業教育に係わる教育行政、企業、産業教育機関の設立者、管理者、民間篤志家等の産業教育振興充実に寄与したと認められる者とする。この場合には、功労の具体的な理由を記入した、推薦書と略歴書を提出すること。

8 被推薦者一覧作成上の留意事項

- (1) 記載は推薦項目(表彰規程1、2)ごとに、国立、県立、市立、私立の別、農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報、福祉、総合学科(産業教育の科目を設定する高等学校)等の順とする。
- (2) 「学校名」欄には、学校名の他にカッコ書きで、専門学科(農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報、福祉)、総合学科の区分を記載する。

9 推薦調書記載上の留意事項

- (1) 任免の欄に勤務した学校を記載する場合には、
- ①普通科、専門学科(農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報、福祉)、総合学科の区分を明らかにすること。
 - ②職名については正確に記載すること。
 - ③統廃合、校名変更等は正確に記載すること。
- (2) 功績については、正確かつできるかぎり詳細に記載すること。
- 次に掲げる事項については、在職時の担当、役職等を明記して、簡明かつ具体的に箇条書きで記載する。
- ・教育組織、教育システム、教育課程、教育方法等に関する貢献。
 - ・生徒指導に関する貢献。
 - ・専門教科における教育内容の改善向上等にかかわる調査、研究活動に関する貢献。
(テーマ、発表年月、発表場所(研究会、雑誌名等)、当該研究調査の意義等。)
 - ・校内管理運営上の貢献。
 - ・校外における各種校長会、研究会、部会、県産業教育振興会等における活動状況や地域における公開講座、技術指導等に関する貢献。

長野県産業教育功労者表彰要綱

長野県産業教育振興会

1 趣旨

本県の産業教育に長く従事し、その功労が特に顕著な者、および本県の産業教育の振興に特に功績があった者を表彰して、その功に報いると共に全县に紹介して本県の産業教育振の振興に寄与することを目的とする。

2 推薦条件

- (1) 産業教育に原則として28年以上従事し特に功労のあった者。
 - (ア) 産業教育関係の高等学校の職員で、年度末退職予定の者または退職して1年以内の現存者であること。
 - (イ) 公の罰を受けたことのない者であること。
 - (ウ) 勤続年数の算定は下記による。
 - 1 かつて産業教育に関する高等学校以外の長野県内の学校の職員であった年数は2分の1に計算する。ただし、産業教育に関する教科を担当した者についての年数は通算する。
 - 2 かつて長野県外の産業教育に関する高等学校の職員であった年数は通算する。
 - 3 かつて長野県の産業教育に関する行政事務または教育指導担当者であった年数は通算する。
 - 4 兼務の場合は2分の1に計算する。
 - 5 年数計算は正規の履歴書の記載に依ること。
- (2) 本会及び各支会の事務局校の事務長、事務長補佐として、本会の事業進展に功績のあった者。
- (3) 産業界の本会会員で事業の進展に特に功績のあった者。
- (4) その他本県産業教育の振興に関し特に寄与の著しい者

3 推薦方法

学校長（場合によっては所属長）または支会長は功績調書（様式1または2）および履歴書（正規の履歴書より必要事項のみ抜粋した写し）を添付して推薦する。

4 表彰者の決定

部会長および私学代表校長による選考委員会の選考により決定する。

5 表彰者の方法

表彰状を贈る。

◇ 昭和61年11月1日（一部改正）より実施する。

令和5年5月19日（一部改正）より実施する。

.....

(注) 関係書類提出期日 毎年9月第1金曜日までとする(厳守)

編集後記

昨年度から生徒研究発表大会及び産業教育功労者表彰式の会場をホクト文化ホールに移し、開催しています。今年度は、生徒の活躍をより広く、より多くの人に知っていただくために、報道機関に取材依頼を行いました。当日テレビ局も取材に入り、夕方のニュースで短時間ではありましたが、取り上げていただくことが出来ました。また、中学生向けに発行されている新聞にも掲載をしていただき、県内の中学生にもアピールすることが出来たことは一つの成果だったと思います。次年度はより多くの報道機関に取り上げていただけるよう努力を続けていきたいと思っています。

毎年、生徒研究発表大会で発表する生徒たちには、内容だけではなくプレゼンテーション力が非常に高いことに驚かされています。発表前は緊張し、表情は非常に硬いのですが、発表時は堂々と発表し、終わると緊張が緩むだけでなく、発表がうまくできたという成功体験によって笑顔になって降壇していく姿を毎回見えています。今年は賞状をもらった生徒に、よほどうれしかったのでしょうか、「もらったよ」と満面の笑みで自慢げに話しかけられ、賞状を見せてくれました。この生徒研究発表大会が、生徒の自己肯定感の向上に最終的に結び付いている大切な場なのだと感じる事ができた出来事でした。

さて、より多くの人に本会の活動、取り組みを知っていただく一助とするため、「特別生徒研究助成」の研究報告書とこの会報が Web 掲載となっています。ご覧いただき、ご意見がございましたら事務局までお寄せいただくようお願いいたします。

最後に、会員の皆様におかれましては、今後とも産業教育の充実、発展に向けて、なお一層のご指導を賜りますようお願い申し上げます。また、会報 73 号の編集にあたり、業務多忙のところ原稿を作成し、お寄せいただきました皆様ならびに各支会、各部会の事務局の皆様には厚く御礼を申し上げます。

(会誌編集委員)

令和 8 年 2 月 3 日 発行 【非売品】

長野市差出南 3 - 9 - 1

長野工業高等学校内

編集権

発行人 長野県産業教育振興会

